



# Annual Report Vol.10

Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

岐阜県現代陶芸美術館

年報 第10号

2019

## 目 次

002	コレクション展 明治 150 年記念 2 近現代の美濃陶芸 古典復興からの展開 受贈記念 加藤孝造作品展示
005	華めく洋食器 大倉陶園 100 年の歴史と文化
009	小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ
014	記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーソ
017	コレクション展 受贈記念 熊倉順吉展
019	コレクション展 令和改元記念事業 やきもののひかり コレクション・ハイライト
021	コレクション展 令和改元記念事業 題名のない展覧会ー Give Me a Name ! コレクション・ハイライト 新収蔵作品展
023	収蔵作品点数 年度別一覧
024	収蔵作品貸出記録
026	2019 年度収蔵作品
026	2019 年度収蔵図書
027	入館者数一覧
028	教育・普及活動
036	館の概要 組織及び構成 岐阜県現代陶芸美術館協議会委員 岐阜県現代陶芸美術館美術品等収集委員会委員 活動方針・活動内容
038	施設概要

## コレクション展

### 明治150年記念 2 近現代の美濃陶芸 古典復興からの展開

Commemoration of the 150th anniversary of Meiji  
Traditional Style in the Modern Mino Ceramics

#### 受贈記念 加藤孝造作品展示

Donation Commemorative Exhibition: Kato Kozo

会 期：2019年3月9日（土）～7月21日（日）  
（前期 3月9日（土）～5月19日（日） 後期 5月21日（火）～7月21日（日））

観覧料：一般330円、大学生220円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館

会 場：ギャラリー I

展示室 1～10

明治150年記念2 近現代の美濃陶芸 古典復興からの展開

#### ■内容

近現代の美濃陶芸を振り返る展覧会の第2回※として、本展では、昭和初期以降の古典復興に基づく多彩な展開を辿り、紹介しました。

この潮流を初めにリードしたのは、明治期後半生まれの陶芸家たちでした。昭和の初めに荒川豊蔵をはじめとする作家たちが、美濃の桃山陶を復興し、それを拠り所としながら優れた作品を生み出しました。また五代加藤幸兵衛と加藤土師萌は、日本と中国などの古陶磁に学びながら、幅広い創作活動を示しました。大正生まれ、昭和前半生まれの世代においても、多くの作家が伝統を踏まえながら、それぞれに探求を進めてきました。歴史に学び、常に深化を続けてきた美濃陶芸の潮流の豊かな成果を、当館コレクションを中心に展観しました。

※第1回展「明治150年記念 近代の美濃陶芸1 明治期の革新」会期：2018年4月14日（土）～8月19日（日）

※2018(平成30)年度には全国で、明治以降の歩みを次世代に遺し、明治期の精神に学ぶ、「明治150年記念」事業が展開されました。岐阜県では「ふるさと岐阜 近代文化・芸術の誕生と中山道」というテーマで、岐阜県ゆかりの偉人たちが日本の近代化に貢献した足跡を辿り、顕彰しました。本展覧会は、その一部をなすものです。

展示室11

受贈記念 加藤孝造作品展示

#### ■内容

2016(平成28)年度に加藤孝造氏より寄贈された同氏の作品群を紹介しました。

#### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

##### 【新聞】

中日新聞	朝刊／岐阜総合	展覧会紹介・野瀬井寛	2019年 3月 9日
岐阜新聞	朝刊／東濃地域	展覧会紹介・山本貴史	2019年 3月10日
陶業時報（陶業時報社）		展覧会紹介	2019年 6月20日

##### 【雑誌】

陶説（日本陶磁協会）	3月号	展覧会情報	2019年 3月 1日
陶説（日本陶磁協会）	4月号	展覧会情報	2019年 4月 1日
陶工房（誠文堂新光社）	No.93	展覧会情報	2019年 6月 1日

##### 【ラジオ】

FM PiPi（エフエムたじみ）	展覧会情報	2019年 5月10日
------------------	-------	-------------

#### ■入場者数

4,480人（2018年度分を含む）

#### ■関連事業

講演会「近現代の美濃陶芸—写しから創作へ」

講 師：唐澤昌宏（東京国立近代美術館工芸課長）

日 時：2019年3月10日（日）14:00～15:30

会 場：プロジェクトルーム



講演会「美濃桃山陶の成立」

講 師：藤澤良祐（愛知学院大学文学部教授）

日 時：2019年3月23日（土）14:00～15:30

会 場：プロジェクトルーム

こども鑑賞会

日 時：2019年5月5日（日）14:00～15:00

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー I

学芸員によるギャラリートーク

日 時：2019年3月17日（日）、4月21日（日）、5月19日（日）、6月16日（日）、7月14日（日）

各 回：14:00～14:30

## ■印刷物

チラシ「明治150年記念2 近現代の美濃陶芸 古典復興からの展開」

判 型：A4

印 刷：丸理印刷株式会社

## ■出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	所蔵	○は前期、●は後期のみ展示
I 明治生まれの陶芸家たち 1 美濃桃山陶の復興					
荒川 豊蔵 1894-1985 年（明治 27- 昭和 60 年）					
1	志野水指	1938-41 年	岐阜県現代陶芸美術館		
2	瀬戸黒茶碗	昭和 30 年代頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏	
3	絵志野茶碗	1965 年	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：富田記一氏	
4	志野香合	昭和 40 年代	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏	
5	志野香合	昭和 40 年代	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏	
林 景正 1891-1988 年（明治 24- 昭和 63 年）					
6	黄瀬戸茶碗	1970 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）		
7	志野茶碗	1970 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）		
8	黄瀬戸茶碗	1973 年	土岐市美濃陶磁歴史館		
9	青織部香炉	不詳	土岐市美濃陶磁歴史館		
加藤 十右衛門 1894-1974 年（明治 27- 昭和 49 年）					
10	美濃伊賀花押	1970 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）		
11	黄瀬戸抹茶茶碗	不詳	多治見市文化財保護センター		
12	志野茶碗	不詳	多治見市文化財保護センター		
13	黒織部茶碗	不詳	多治見市文化財保護センター		
14	美濃伊賀花生	不詳	多治見市文化財保護センター		
加藤 景秋 1899-1972 年（明治 32- 昭和 47 年）					
15	志野茶碗	1964 年	土岐市美濃陶磁歴史館		
16	志野茶碗	1970 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）		
17	鼠志野茶碗	不詳	土岐市美濃陶磁歴史館		
18	志野茶盃	不詳	土岐市美濃陶磁歴史館		
荒川豊蔵の周辺 「からひね会」と「水月窯」					
川喜田 半泥子 1878-1963 年（明治 11- 昭和 38 年）					
19	粉引茶碗 銘 ふじの高根	1956-57 年	岐阜県現代陶芸美術館		
三輪 休和 1895-1981 年（明治 28- 昭和 56 年）					
20	窈窕	不詳	岐阜県現代陶芸美術館		
21	風月	不詳	岐阜県現代陶芸美術館		
金重 陶陽 1896-1967 年（明治 29- 昭和 42 年）					
22	砧形花入	1956-57 年	岐阜県現代陶芸美術館		
荒川 豊蔵 1894-1985 年（明治 27- 昭和 60 年）					
23	赤絵松竹梅図向付	不詳	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
24	小瀬の鵜飼の図	1957 年	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	●
25	牛図飾皿	1973 年	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
荒川 武夫 1913-2012 年（大正 2- 平成 24 年）					
26	唐津紅白梅茶碗	不詳	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
27	黄瀬戸茶入	不詳	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
28	ぐい呑み（粉吹、花、刷毛目、松、竹、梅、山の絵、いろは、○）	不詳	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
29	椿鉢	不詳	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：荒川達氏、岡陶子氏、木村澄子氏	
II 明治生まれの陶芸家たち 2 中国・日本の古典に学んで					
五代 加藤 幸兵衛 1893-1982 年（明治 26- 昭和 57 年）					
30	鉄絵草花文花瓶	1930 年代	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：柴田美術	
31	萌黄金彩水指	1960 年以降	岐阜県現代陶芸美術館		
32	萌黄金彩瓢壺	1960 年以降	岐阜県現代陶芸美術館		
加藤 土師萌 1900-1968 年（明治 33- 昭和 43 年）					
33	鳳凰香炉	1933 年	岐阜県セラミックス研究所		
34	指描澤瀉文大皿	1936 年	岐阜県セラミックス研究所		





35	瑠璃指描河豚文耳付花瓶	1936 年頃	岐阜県セラミックス研究所
36	丸紋蝶赤絵金彩花瓶	昭和初期	岐阜県セラミックス研究所
37	紅金彩魚藻文花器	1953 年	岐阜県現代陶芸美術館
38	黄地紅彩蜂葡萄文角皿	1954 年頃	岐阜県現代陶芸美術館

#### 富本憲吉と小山富士夫

富本 憲吉	1886-1963 年（明治 19- 昭和 38 年）		
39	鉄絵竹林月夜図角皿	1937 年	岐阜県現代陶芸美術館
40	白磁大壺	1941 年	岐阜県現代陶芸美術館
41	色絵金銀彩四弁花模様飾壺	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
小山 富士夫	1900-1975 年（明治 33- 昭和 50 年）		
42	白掻落花生	1973-74 年	岐阜県現代陶芸美術館
43	花ノ木扁壺	1973-74 年	岐阜県現代陶芸美術館

#### Ⅲ 大正生まれの陶芸家たち 東洋の古典に学んで

塚本 快示	1912-1990 年（大正元 - 平成 2 年）		
44	青白磁大皿	1973 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）
45	白瓷輪花鉢	1977-80 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
46	白瓷香炉	1979 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
47	青白磁唐草文碗	不詳	岐阜県現代陶芸美術館
加藤 卓男	1917-2005 年（大正 6- 平成 17 年）		
48	青釉銀華紐飾花瓶	1972 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
49	青釉銀華「碑文」	1975 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤卓男氏
50	ラスター彩胡姬文香合	1989 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：杉原英幸氏
51	藍彩四方花器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
52	ラスター彩胡姬文花入	2004 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：杉原英幸氏

#### Ⅳ 昭和前半生まれの陶芸家たち 美濃の伝統と陶芸家の個性

若尾 利貞	1933 年 -（昭和 8 年 -）		
53	鼠志野茶碗	1989 年頃	多治見市美濃焼ミュージアム
54	鼠志野茶碗	1996 年	多治見市文化財保護センター
55	鼠志野鷹文鉢	1996 年	多治見市文化財保護センター
56	鼠志野俎皿	2003 年	岐阜県現代陶芸美術館
鈴木 藏	1934 年 -（昭和 9 年 -）		
57	志野花器	1980 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：ハセガワアート
58	志野大皿	1982 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄託
59	志野茶碗	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：鈴木藏氏
60	志野大皿	2004 年	岐阜県現代陶芸美術館
加藤 孝造	1935 年 -（昭和 10 年 -）		
61	黄瀬戸壺	1996 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
62	練込志野茶盃	2000 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
63	瀬戸黒茶碗	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
64	志野叩き扁壺	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
65	志野茶盃	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：加藤孝造氏
安藤 日出武	1938 年 -（昭和 13 年 -）		
66	古美濃花生	1970 年頃	岐阜県 東濃県事務所（保管：岐阜県現代陶芸美術館）
67	古美濃茶盃	1989 年頃	多治見市美濃焼ミュージアム
68	黄瀬戸茶碗	2003 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：安藤日出武氏
69	黄瀬戸大壺	2003 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：安藤日出武氏
玉置 保夫	1941 年 -（昭和 16 年 -）		
70	志野壺	1986 年頃	多治見市美濃焼ミュージアム
71	黒織部茶碗	2008 年頃	多治見市美濃焼ミュージアム
72	織部陶額 風の宿	2014 年頃	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：玉置保夫氏
73	今織部茶碗	2016 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：玉置保夫氏
林 正太郎	1947 年 -（昭和 22 年 -）		
74	志野茶碗	1995 年頃	多治見市美濃焼ミュージアム
75	万葉志野紅葉紋花器	2002 年	土岐市美濃陶磁歴史館
76	群青志野扁壺（銘 冬の虹）	2017 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：林正太郎氏
77	利休青紫志野割高台茶碗	2018 年	岐阜県現代陶芸美術館 寄贈：林正太郎氏

#### 加藤孝造 作品展示 出品リスト

加藤 孝造	1935 年（昭和 10 年 -）			
1	赤絵輪連文壺	1958 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
2	志野白帯文壺	1962 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
3	鉄釉扁壺	1967 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
4	鉄釉壺	1967 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
5	黄瀬戸花入	1986 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
6	志野大鉢	1990 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
7	用志野茶盃	2000 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
8	黄瀬戸花入	2000 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
9	志野茶盃	2010 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
10	志野茶盃	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
11	瀬戸黒茶盃	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
12	瀬戸黒茶盃	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
13	瀬戸黒茶盃	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
14	黄瀬戸壺	2013 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
15	志野花入	2014 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
16	黄瀬戸茶盃	2015 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
17	唐津茶盃	2015 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏

#### 資料展示

18	『工藝』誌	1931-51 年	岐阜県現代陶芸美術館	寄贈：加藤孝造氏
----	-------	-----------	------------	----------

○  
●  
○  
  
●  
○  
●  
○  
●

## 華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化

100 years of Japanese Tableware - Okuratouen

会 期：2019年8月10日（土）～11月4日（月・振休）  
観覧料：一般900円、大学生700円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館  
共 催：中日新聞社  
特別協力：株式会社大倉陶園



会 場：ギャラリー I

### ■内容

大正8（1919）年に大倉孫兵衛、和親父子によって創設された大倉陶園は、日本を代表する洋食器メーカーとして世界に誇る作品を生み出してきました。「良さが上にも良きものを」の理念のもと生産される磁器は、フランスのセーヴルやドイツのマイセンなど西洋の名窯にも比肩する高い品質を有していると評価されています。品格を備えた洋食器は、皇室をはじめ数多くの文化人や財界人に愛されたほか、老舗ホテルやレストランでも供され、日本の洋風文化の一翼を担ってきました。

大倉陶園創立100周年の節目に開催した本展は、草創期から現在までの作品を通じ、その優れたデザインや品質を紹介するとともに、日本の洋食器文化における同園の役割を探りました。また、最新の調査結果を反映し、これまで知られることのなかった創業当時など戦前の様子を伝える貴重な資料も併せて展示しました。

### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

#### 【雑誌】

陶説（日本陶磁協会）	6月号	展覧会紹介・山口学芸員	2019年 6月 1日
------------	-----	-------------	-------------

#### 【新聞】

朝日新聞	夕刊	展覧会・作品紹介・西田健作	2019年 6月25日
中日新聞	朝刊／岐阜総合	展覧会紹介・山口学芸員	2019年 8月15日
中日新聞	朝刊／岐阜総合	展覧会紹介・山口学芸員	2019年 8月16日
中日新聞	朝刊／広域岐阜	関連企画紹介・市川真	2019年 8月25日
陶業時報（陶業時報社）		展覧会紹介	2019年10月 1日

### ■入場者数

5,339人

### ■関連事業

講演会「大倉陶園の技法の変遷」

講 師：高瀬進行(株式会社大倉陶園)  
実 演：木村千尋(株式会社大倉陶園)  
日 時：2019年8月24日（土）14:00～16:00  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

講演会「富士屋ホテルと大倉陶園」

講 師：北村雅之(富士屋ホテル総料理長)  
日 時：2019年9月15日（日）14:00～15:30  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

喫茶＋解説「大倉陶園のうつわで楽しむティータイム」

講 師：吉井加奈美（株式会社大倉陶園）  
日 時：2019年11月2日（土）①11:00～12:00 ②14:00～15:00  
会 場：セラミックパーク MINO レストラン 岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

奈良ホテル 特別鑑賞バスツアー

開催日：2019年10月20日（日）

ギャラリートーク

日 時：2019年8月11日（日）、9月8日（日）、10月27日（日） 各回14:00～15:00

■印刷物

展覧会図録『華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化』287頁

編集：岐阜県現代陶芸美術館、渋谷区松濤美術館、細見美術館

発行：岐阜県現代陶芸美術館

■巡回会場

渋谷区立松濤美術館 2019年6月8日～7月28日

細見美術館 2020年1月14日～3月29日

■出品リスト

No.	作品名	制作年	所蔵
第1章 大倉陶園のお誂え食器			
1	金白金蝕白樺 食器揃 上皇后陛下御調度品	昭和34(1959)年	
2	岡染め白樺 食器揃 上皇后陛下御調度品	昭和34(1959)年	
3	岡染めベアー 食器揃 天皇陛下（当時の徳仁親王殿下）お箸初めの儀 東宮御所御用食器	昭和36(1961)年	
4	金白金蝕梓 食器揃 天皇陛下（当時の徳仁親王殿下）お箸初めの儀 東宮御所御用食器	昭和36(1961)年	
5	瑠璃金白金蝕桐菊模様 食器揃 上皇 上皇后両陛下御使用 東宮御所御用食器	昭和46(1971)年	
6	ヒロ虫目呉須 絵替り皿 昭和天皇陛下御在位 50 周年に際し、上皇 上皇后両陛下が御献上になった御品	昭和50(1975)年	
7	上絵那須之花 絵替り皿 昭和天皇陛下 80 才の御生誕御祝として、上皇 上皇后両陛下が御献上になった御品	昭和56(1981)年	
8	上絵那須之花 絵替り皿 香淳皇后陛下 80 才の御生誕御祝として、上皇 上皇后両陛下が御献上になった御品	昭和58(1983)年	
9	青華貝づくし紋 食器揃 昭和天皇陛下御成婚 60 周年に際し、上皇 上皇后両陛下が御献上になった御品	昭和59(1984)年	
10	瑠璃金彩岡染め梓模様 食器揃天皇陛下御使用 東宮御所御用食器	平成3(1991)年	
11	ブルーグレー金白金蝕重ね襷紙模様 食器揃 上皇 上皇后両陛下 御所御用食器	平成9(1997)年	
12	岡染め金蝕桐と檜扇菖蒲模様 食器揃 秋篠宮家	平成11(1999)年	
13	パールグレー白金彩線条紋 食器揃 上皇 上皇后両陛下 御所御用食器	平成21(2009)年	
第2章 日本人による日本人のための洋食器			
14	白磁薄肉彫蓋付菓子鉢	大正11(1922)年	大倉陶園
15	白磁薄肉彫菓子鉢	大正11(1922)年	個人蔵
16	白磁薄肉彫菓子銘々皿	大正11(1922)年	大倉陶園
17	作者不詳 大倉孫兵衛肖像画	不詳	大倉陶園
18	鬼頭錦三郎 大倉と親肖像画	昭和44(1969)年	大倉陶園
19	幸野樺嶺『樺嶺百鳥画譜』出版人：大倉孫兵衛 出版：錦栄堂	明治14(1881)年 10月18日版權免許	公益財団法人 森村豊明会
20	幸野樺嶺『樺嶺花鳥画譜』出版人：大倉孫兵衛	明治16(1883)年	大倉陶園
21	葛飾北斎『前北斎富士勝景』印刷兼翻刻発行者：大倉孫兵衛 出版：錦栄堂	明治22(1889)年	大倉陶園
22	白磁金彩皿、珈琲碗皿、紅茶碗皿、スープ碗皿	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
23	白磁雲鶴彫電気スタンド	大正14(1925)年	大倉陶園
24	尾長鶏	昭和9(1934)年	大倉陶園
25	白磁金彩デミタスセット	昭和4(1929)年	個人蔵
26	白磁金彩シャーベットセット	昭和8(1933)年	東京村田コレクション
27	岡染付薔薇花瓶	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
28	岡染付薔薇ベリーセット	昭和7(1932)年	個人蔵
29	岡染付黄地薔薇珈琲セット	昭和10-20(1935-1945)年	大倉陶園
30	上絵染付牡丹花瓶	大正12-昭和24(1923-1940s)年	個人蔵
31	岡染付金彩花瓶	大正12-昭和24(1923-1940s)年	個人蔵
32	金蝕石椀文ベリーセット	昭和3(1928)年	個人蔵
33	蒔絵蝕プラタナス文ベリーセット	昭和2(1927)年	大倉陶園
34	馬「和鞍置きたる馬」 原型：伊藤國男	昭和9(1934)年	大倉陶園
参考資料	大倉陶園配置図		大倉陶園
参考資料	大倉陶園工場及付近略図		大倉陶園
参考資料	大倉陶園配置図		大倉陶園
参考資料	洋風小住宅設計図		大倉陶園
参考資料	大倉陶園住宅設計図（支配人日野厚邸宅）		大倉陶園
参考資料	第二細工場詳細図		大倉陶園
参考資料	大倉陶園本館設計図		大倉陶園
参考資料	『大倉陶園廿五年誌』（『大倉陶園二十五年譜紀』草稿）		大倉陶園
参考資料	日野厚から岩田恒三郎に宛てられた絵葉書	昭和5(1930)年 5月21日、6月11日・ 18日、7月11日・30日	大倉陶園
参考資料	岩田恒三郎デッサン「桜の花」	昭和14(1939)年4月10日	大倉陶園
参考資料	大倉陶園「陶磁器の工程」[科学画報]	昭和7(1932)年6月	大倉陶園
参考資料	岩田恒三郎植物図鑑模写「宿り木」	昭和12(1937)年9月3日	大倉陶園
第3章 洋風文化の立役者			
35	富士屋ホテル 岡染付富士絵替食器揃	昭和10(1935)年	富士屋ホテル
36	富士屋ホテル 蒔絵高山植物絵替食器揃	昭和10(1935)年	富士屋ホテル
37	奈良ホテル 貴賓用特別食器揃満州国皇帝溥儀を迎えるに際し製作	昭和10(1935)年	奈良ホテル
38	資生堂アイスクリームパーラー食器揃	昭和2-3(1927-1928)年	資生堂企業資料館
39	上絵金蝕皿	昭和2(1927)年	大倉陶園
40	瑠璃金蝕忘れな草紅茶碗皿、ケーキ皿	昭和6(1931)年	東京村田コレクション
41	瑠璃金彩食器揃	昭和10-20(1935-1945)年	藤山家蔵
42	金蝕コンポート	大正15(1926)年	大倉陶園
43	金蝕フルーツセット	大正14(1925)年	個人蔵
44.1	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	大倉陶園



44_2	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	大倉陶園
44_3	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	大倉陶園
44_4	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	個人蔵
44_5	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	個人蔵
44_6	瑠璃透彫サービス皿	昭和15-20(1940-1945)年	東京村田コレクション
45	ライオン	昭和16(1941)年	個人蔵
参考資料	大阪三越催事案内カタログ	昭和3(1928)5月号	個人蔵
46	色蒔煙草セット	大正15(1926)年	大倉陶園
47	色蒔ウーロン茶用ポット	昭和9(1934)年	大倉陶園
48	色蒔デミタス碗皿	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
49	色蒔デミタス碗皿	昭和3(1928)年	個人蔵
50	色蒔ナブキンリング	昭和8(1933)年	個人蔵
51	上絵蓋物	昭和10-20(1935-1945)年	大倉陶園
52	色蒔灰皿	昭和4(1929)年	大倉陶園
53	色蒔花器	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
54_1	青蒔レリーフ鉢カバー	昭和2(1927)年	個人蔵
54_2	黄蒔レリーフ鉢カバー	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
55	色蒔珈琲碗皿	昭和7(1932)年	東京村田コレクション
56	色蒔珈琲碗皿	昭和5(1930)年	東京村田コレクション
57	瑠璃金銀彩小花文珈琲セット	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
58	瑠璃金彩白盛紅茶碗皿、ケーキ皿	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
59	瑠璃金銀蝕サンドイッチ皿	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
60	蒔絵銀杏文紅茶碗皿	昭和3(1928)年	個人蔵
61	瑠璃金彩珈琲碗皿	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
62	蒔絵人物文ベリー皿	大正15(1926)年	東京村田コレクション
63	上絵植物文ベリー皿	昭和2(1927)年	東京村田コレクション
64	呉須鳥文紅茶碗皿	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
65	上絵呉須草花珈琲セット	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
66	呉須掬文珈琲碗皿	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
67	上絵龍文紅茶セット	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
68	呉須銀彩龍文壺	大正12-昭和24(1923-1940s)年	東京村田コレクション
69	白盛菊文紅茶セット	昭和19(1944)年	大倉陶園
70	青磁キャセロール	昭和21(1946)年	個人蔵
参考資料	世良延雄による大倉和親への聞き書き	昭和21(1946)年7月11日	大倉陶園

#### 第4章 西洋へのまなざし 陶彫と沼田一雅

71	ジブシーの踊子	昭和3(1928)年	個人蔵
72	農夫	昭和9(1934)年	東京村田コレクション
73	ゴルフファー (男)	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
74	ゴルフファー (女)	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
75	スキーヤー	昭和6(1931)年	東京村田コレクション
76	乗馬	昭和6(1931)年	東京村田コレクション
77	兵隊	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
78	ボルゾイ	昭和9(1934)年	東京村田コレクション
79	ブラッドハウンド	昭和6(1931)年	岐阜県立多治見工業高等学校 (岐阜県現代陶芸美術館寄託)
80	セッター	昭和9(1934)年	個人蔵
81	エアデールテリア	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
82	シェパード	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
83	シェパード	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
84	グレイハウンド	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
85	猫	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
86	眠る猫	昭和5(1930)年	東京村田コレクション
87	牛	昭和5(1930)年	東京村田コレクション
88	羚羊	昭和5(1930)年	大倉陶園
89	猪	昭和9(1934)年	東京村田コレクション
90	土竜	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
91	駱駝	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
92	犀	昭和5(1930)年	東京村田コレクション
93	虎 原型：池田勇八	昭和2(1927)年頃	大倉陶園
94	熊	昭和9(1934)年	個人蔵
95	雛	昭和8(1933)年頃	東京村田コレクション
96_1	雛	昭和8(1933)年	東京村田コレクション
96_2	雛	昭和8(1933)年頃	東京村田コレクション
97	雛	昭和8(1933)年	個人蔵
98	鶏	昭和8(1933)年	東京村田コレクション
99	鶏	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
100	鳥「若菜をつむ」 原型：池田勇八	昭和8(1933)年	個人蔵
101	鷺	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
102	家鴨	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
103	鸚鵡	昭和3(1928)年	東京村田コレクション
104	鸚鵡	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
105	山女魚	昭和8(1933)年	個人蔵
106	秋刀魚	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
107	魚	昭和8(1933)年	個人蔵
108	魚	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
109	魚	昭和10-20(1935-1945)年	東京村田コレクション
110	魚	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
111	魚	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
112	緋羊 原型：沼田一雅	昭和17-20(1942-1945)年	大倉陶園
113	熊	昭和26-31(1951-1956)年頃	大倉陶園
114	白熊	昭和26-31(1951-1956)年頃	大倉陶園
115	矮鶏	昭和26-31(1951-1956)年頃	大倉陶園
116	上絵花籠	昭和11-20(1936-1945)年	大倉陶園
117	上絵薔薇蓋物	昭和10-20(1935-1945)年	大倉陶園

118	上絵薔薇蓋物	昭和10-20(1935-1945)年	大倉陶園
119	上絵花カード立	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
120	上絵花付蓋物	昭和10-20(1935-1945)年	個人蔵
参考資料	白熊石膏型		大倉陶園
参考資料	矮鶏石膏型		大倉陶園
第5章 日本の洋食器を追い求めて 戦後～現在			
121	赤坂迎賓館食器揃	昭和49(1974)年	迎賓館赤坂離宮
122	京都迎賓館食器揃	平成17(2005)年	京都迎賓館
123	呉須正倉院 紅茶セット	昭和35(1960)年	大倉陶園
124	金蝕薔薇 紅茶セット	昭和27(1952)年	大倉陶園
125	ホテルニューグランド 珈琲セット	昭和45(1970)年	ホテルニューグランド
126	ザ・オークラ 碗皿、ケーキ皿	昭和54(1979)年	大倉陶園
参考資料	《ザ・オークラ スウィートメモリー》のためのデザイン画	昭和54(1979)年	大倉陶園
参考資料	《ザ・オークラ ブルーインベリアル》のためのデザイン画	昭和54(1979)年	大倉陶園
127	どんぐりのバラード プレート	昭和54(1979)年	大倉陶園
参考資料	百木春夫《どんぐりのバラード プレート》のためのデザイン画		大倉陶園
参考資料	百木春夫《どんぐりのバラード カップ》のためのデザイン画		大倉陶園
128	オテル・ドゥ・ミクニ 12ヶ月のプレート	昭和60(1985)年	オテル・ドゥ・ミクニ
129	一本のバラ プレート	平成2(1990)年	大倉陶園
参考資料	百木春夫《一本のバラ プレート》のためのデザイン画		大倉陶園
130	日本 プレート	平成11(1999)年	大倉陶園
131	天文十二月 プレート	平成6(1994)年	個人蔵
参考資料	テーブルセッティング 百花譜	平成30(2018)年	大倉陶園
参考資料	陶板 メリーゴーランド	平成30(2018)年	大倉陶園

## 小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ

SETTAI STYLE : From Edo Chic to Tokyo Modern

会 期：2019年12月21日（土）～2020年2月16日（日）

観覧料：一般900円、大学生700円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館

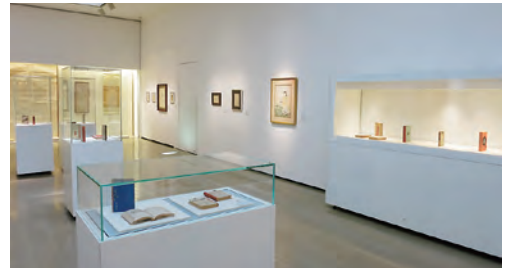
共 催：中日新聞社

協 力：清水三年坂美術館

企画協力：広瀬麻美（浅野研究所）

監 修：山下裕二（明治学院大学教授）

会 場：ギャラリー I



### ■内容

大正から昭和初期にかけて装幀、挿絵、舞台美術など多岐にわたるジャンルに新風を吹き込み、大衆を魅了した小村雪岱（1887-1940）、いまその再評価の機運が高まっています。

東京美術学校で下村観山に学び、卒業後に入社した國華社では古画の模写に従事しました。大正3年（1914）雪岱28歳の時、泉鏡花著『日本橋』の装幀を手掛け、その後、鏡花が言葉を紡ぎ、雪岱が意匠を与えることにより、多くの名作が生まれました。人気装幀家として活躍するなか、日本画家として画壇へ作品を発表し、発足まもない資生堂の意匠部で商品や広告のデザインにも携わりました。

本展では江戸の粋を受け止め、東京のモダンを体現した「意匠の天才」である雪岱の作品を中心とし、その「江戸の粋」の源流である鈴木春信から「東京モダン」への系譜を展示しました。柴田是真の漆芸や並河靖之の七宝などの明治工芸の数々、さらには彼らの遺伝子を引き継ぐ現代作家の作品も併せて紹介しました。

### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

#### 【雑誌】

婦人画報（株式会社ハースト婦人画報社）	2月号	展覧会紹介・すずきよしお	2019年12月28日
プレシャス（小学館）	2月号	展覧会紹介・山下裕二	2020年 1月 7日

#### 【新聞】

中日新聞	朝刊／岐阜総合	展覧会紹介・渡辺真由子	2019年12月21日
中日新聞	朝刊／岐阜総合	展覧会・講演会紹介・渡辺真由子	2019年12月22日
中日新聞	朝刊／岐阜	作品紹介・山口学芸員	2019年12月24日
中日新聞	朝刊／岐阜総合	作品紹介・山口学芸員	2019年12月25日
中日新聞	朝刊	展覧会紹介・谷口大河	2019年12月28日
中日新聞	朝刊／岐阜	関連催事紹介・片岡典子	2020年 1月 5日

### ■入場者数

6,210人

### ■関連事業

講演会「雪岱ファンとしての私」

講 師：山下裕二（明治学院大学教授、本展監修者）

日 時：2019年12月21日（土）14:00～15:30

会 場：セラミックパーク MINO イベントホール

対 談「装幀と文学の間に」

出 演：間村俊一（装幀家、俳人）、堀江敏幸（作家、フランス文学者）

日 時：2020年1月4日（土）14:00～15:30

会 場：セラミックパーク MINO イベントホール

ワークショップ「浮世絵版画の重ね摺り体験」（中山道広重美術館協力）

日 時：2020年1月13日（月・祝）、2月2日（日）①10:30～12:00 ②13:30～15:00

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 エントランス横



学芸員によるギャラリートーク

日 時：2020年1月19日（日）、2月9日（日） 各回14:00～

## ■印刷物

展覧会図録『小村雪岱スタイル』222頁

編 集：広瀬麻美

発 行：浅野研究所

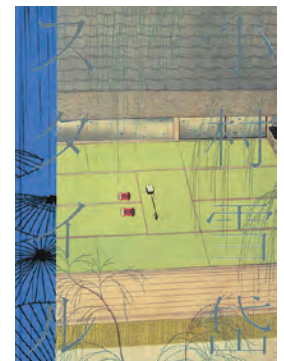
## ■巡回

三井記念美術館 2021年2月6日～4月18日

富山県立水墨美術館 2021年4月27日～6月13日

山口県立美術館 2021年7月8日～8月29日

## ■出品リスト



〔前期〕2019年12月21日（土）～2020年1月19日（日）  
〔後期〕2020年1月21日（火）～2月16日（日）

\*〇はすべて清水三年坂美術館蔵

No.	作品名	素材・技法	制作年等	所蔵
小村雪岱 肉筆画・木版画				
1-1	盃を持つ女	絹本着色		〇
1-2	赤とんぼ	絹本着色	昭和12年（1937）頃	〇
1-3	櫻	絹本着色	昭和9年（1934）（『オール讀物』昭和9年4月号表紙絵）	〇
1-4	こぼれ松葉	絹本墨画		〇
1-5	月に美人	絹本着色		〇
1-6	七夕	絹本着色	昭和15年（1940）	〇
1-7	柳橋	絹本着色		〇
1-8	梅	絹本着色		〇
1-9	芒蜻蛉	紙本着色		個人蔵
1-10	碧鳥	紙本着色	昭和8年（1933）頃	〇
1-11	神域	絹本着色		〇
1-12	朝陽紅梅	絹本着色		〇
1-13	奴唄	絹本着色		〇
1-14	夜景	紙本着色		〇
1-15	木場風景	紙本墨画	昭和12年（1937）頃	〇
1-16	見立寒山拾得	絹本墨画		〇
1-17	見立寒山拾得	木版多色刷	昭和17年（1942）	個人蔵
1-18	おせん 縁側	木版	昭和16年（1941）頃	〇
1-19	おせん 雨	木版	昭和16年（1941）頃	〇
1-20	おせん 暮	木版	昭和16年（1941）頃	〇
1-21	お傳地獄 傘	木版多色刷	昭和10年（1935）	〇
1-22	お傳地獄 入墨	木版多色刷	昭和10年（1935）	〇
1-23	A Beauty	木版多色刷	昭和10年（1935）	〇
1-24	燈影	木版多色刷	昭和15年（1940）	〇
1-25	深見草	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-26	雪兎	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-27	河岸	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-28	夜雨	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-29	月	木版多色刷	昭和18年（1943）	〇
1-30	筑波	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-31	春雨	木版多色刷	昭和18年（1943）	〇
1-32	涼味	木版多色刷	昭和15年（1940）	〇
1-33	蛭	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-34	こおろぎ	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-35	春雨	木版多色刷		〇
1-36	『小村雪岱画集』表紙絵 「柳に梅花図帯」より	木版多色刷	昭和17年（1942）	〇
1-37	青柳	木版多色刷	昭和16年（1941）頃	個人蔵
1-38	落葉	木版多色刷	昭和16年（1941）頃	個人蔵
1-39	雪の朝	木版多色刷	昭和16年（1941）頃	個人蔵
1-40	写生 ヤマユリ	紙本着色		〇
1-41	写生 ヨシ	紙本墨画	東京美術学校時代 明治37年（1904）～明治41年（1908）	〇
1-42	写生 ニラ	紙本着色	東京美術学校時代 明治37年（1904）～明治41年（1908）	〇
1-43	写生 法華寺十一面観音	紙本墨画		〇
1-44	菅公幼少	紙本着色	明治37年（1904）	〇
1-45	模写 松岡映丘「浦の島子」	紙本墨画淡彩、鉛筆		〇
1-46	模写 光明皇后	紙本墨画淡彩、鉛筆		〇
1-47	習作 三人尼僧	絹本墨画		〇
1-48	舞鶴	絹本着色		〇
1-49	模写 源氏物語絵巻 宿木二	紙本墨画		〇
1-50	模写 稚児大師像	紙本墨画		〇
1-51	模写 法隆寺金堂壁画（三号壁画 観音菩薩）	紙本墨画		〇
1-52	模写 法隆寺金堂壁画（三号壁画 観音菩薩）	紙本墨画		〇
1-53	雛	絹本着色	大正15年（1926）頃	〇

小村雪岱 装幀本						
1-54	泉 鏡花『日本橋』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 3 年 (1914)	千章館		○
1-55	泉 鏡花『鏡花選集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 4 年 (1915)	春陽堂		○
1-56	泉 鏡花『遊里集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 4 年 (1915)	春陽堂		○
1-57	泉 鏡花『愛染集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 5 年 (1916)	千章館		○
1-58	泉 鏡花『由縁文庫』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 5 年 (1916)	春陽堂		○
1-59	泉 鏡花『鏡花双紙』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 5 年 (1916)	春陽堂		○
1-60	泉 鏡花『粧蝶集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 6 年 (1917)	春陽堂		○
1-61	泉 鏡花『彌生帖』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 6 年 (1917)	平和出版社		個人蔵
1-62	泉 鏡花『鴛鴦帳』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 7 年 (1918)	止善堂		○
1-63	泉 鏡花『愛艸集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 7 年 (1918)	春陽堂		個人蔵
1-64	泉 鏡花『友染集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 8 年 (1919)	春陽堂		○
1-65	泉 鏡花『雨談集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 8 年 (1919)	春陽堂		○
1-66	泉 鏡花『銀燭集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 9 年 (1920)	春陽堂		○
1-67	泉 鏡花『蜻蛉集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 10 年 (1921)	國文堂書店		○
1-68	泉 鏡花『ゆかりのおんな 楡笥集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 10 年 (1921)	春陽堂		○
1-69	泉 鏡花『新柳集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 11 年 (1922)	春陽堂		○
1-70	泉 鏡花『龍蜂集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 12 年 (1923)	春陽堂		○
1-71	泉 鏡花『芹琴菊』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 9 年 (1934)	昭和書房		個人蔵
1-72	新小説臨時増刊 天才泉鏡花 装幀：小村雪岱	冊子	大正 14 年 (1925)	春陽堂		個人蔵
1-73	小村雪岱 新小説臨時増刊 天才泉鏡花 表紙案	紙本着色	大正 14 年 (1925)			○
1-74	長田幹彦『祇園夜話』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 4 年 (1915)	千章館		○
1-75	久保田万太郎『下町情話』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 4 年 (1915)	千章館		○
1-76	谷崎潤一郎『近代情痴集』 装幀：小村雪岱	冊子	大正 8 年 (1919)	新潮社		○
1-77	尾崎久彌『綵房綺言』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 2 年 (1927)	春陽堂		○
1-78	真山青果『盲魚』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 3 年 (1928)	改造社		○
1-79	三田村鳶魚『大衆文藝評判記』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 8 年 (1933)	再版装幀 汎文社		○
1-80	邦枝完二『繪入草紙 おせん』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 9 年 (1934)	新小説社		○
1-81	鍋木清方『銀砂子』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 9 年 (1934)	岡倉書房		○
1-82	邦枝完二『お傳情史』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 11 年 (1936)	新日本社		○
1-83	長谷川 伸『段七しぐれ』 装幀：小村雪岱	冊子	昭和 18 年 (1933)	新小説社		○
小村雪岱 挿絵原画						
里見 淳『闇に開く窓』 挿絵：小村雪岱 昭和 4 年 (1929) 9 月 7 日～12 月 30 日『大阪朝日新聞』連載						
1-84	第 45 回 日向室 (3)	紙本墨画				個人蔵
1-85	第 70 回 手提鞆 (8)	紙本墨画				個人蔵
1-86	第 82 回 早春 (10)	紙本墨画				個人蔵
吉川英治『遊戯菩薩』 挿絵：小村雪岱 昭和 10 年 (1935) 6 月 2 日号～9 月 29 日号『サンデー毎日』連載						
1-87	第 1 回 昭和 10 年 (1935) 6 月 2 日掲載	紙本墨画				○
1-88	第 3 回 昭和 10 年 (1935) 6 月 16 日掲載	紙本墨画				個人蔵
1-89	第 5 回 昭和 10 年 (1935) 6 月 30 日掲載	紙本墨画				○
1-90	第 7 回 昭和 10 年 (1935) 7 月 14 日掲載	紙本墨画				○
1-91	第 9 回 昭和 10 年 (1935) 7 月 28 日掲載	紙本墨画				○
1-92	第 10 回 昭和 10 年 (1935) 8 月 4 日掲載	紙本墨画				○
1-93	第 12 回 昭和 10 年 (1935) 8 月 18 日掲載	紙本墨画				○
1-94	第 16 回 昭和 10 年 (1935) 9 月 15 日掲載	紙本墨画				○
1-95	第 16 回 昭和 10 年 (1935) 9 月 15 日掲載	紙本墨画				個人蔵
矢田挿雲『忠臣蔵』 挿絵：小村雪岱 昭和 10 年 (1935) 10 月 12 日～昭和 15 年 (1940) 6 月 5 日『報知新聞』連載						
1-96	第 17 回 素行と赤穂 (17) 昭和 10 年 (1935) 11 月 2 日掲載	紙本墨画				○
1-97	第 34 回 素行と赤穂 (34) 昭和 10 年 (1935) 11 月 22 日掲載	紙本墨画				○
1-98	第 73 回 素行と赤穂 (73) 昭和 11 年 (1936) 1 月 15 日掲載	紙本墨画				個人蔵
1-99	第 146 回 素行と赤穂 (146) 昭和 11 年 (1936) 4 月 28 日掲載	紙本墨画				○
1-100	第 156 回 素行と赤穂 (156) 昭和 11 年 (1936) 5 月 19 日掲載	紙本墨画				○
1-101	第 177 回 素行と赤穂 (177) 昭和 11 年 (1936) 6 月 17 日掲載	紙本墨画				○
1-102	第 186 回 若き主従 (7) 昭和 11 年 (1936) 6 月 28 日掲載	紙本墨画淡彩				○
1-103	第 588 回 山科 (194) 昭和 12 年 (1937) 11 月 5 日掲載	紙本墨画				○
1-104	第 679 回 出府前後 (29) 昭和 13 年 (1938) 2 月 27 日掲載	紙本墨画				○
1-105	第 736 回 出府前後 (86) 昭和 13 年 (1938) 5 月 5 日掲載	紙本墨画				○
1-106	第 833 回 偵察 (144) 昭和 13 年 (1938) 10 月 26 日掲載	紙本墨画淡彩				個人蔵
1-107	第 901 回 偵察 (162) 昭和 13 年 (1938) 11 月 16 日掲載	紙本墨画				○
1-108	第 904 回 偵察 (165) 昭和 13 年 (1938) 11 月 19 日掲載	紙本墨画				○
土師清二『旗本伝法』 挿絵：小村雪岱 昭和 12 年 (1937) 1 月 23 日～9 月 19 日『東京日日新聞』連載						
1-109	画帖 1	紙本墨画				○
1-110	画帖 2	紙本墨画				○
1-111	白井喬二『悪華落人』佐藤春夫再述『雨月物語 蛇性の姪』挿絵：小村雪岱	紙本墨画	昭和 7 年 (1932)『婦人公論』12 号掲載昭和 9 年 (1934)『婦人公論』第 229 号昭和 9 年 9 月号掲載			○
1-112	丸山 薫『大島の娘』 挿絵：小村雪岱	紙本墨画				○
小村雪岱 舞台装置原画						
1-113	劇名、上映時期、上映場所不明 舞台装置原画：小村雪岱	紙本着色				○
1-114	永井荷風『すみだ川』 舞台装置原画：小村雪岱	紙本着色	昭和 3 年 (1928) 上演	本郷座		個人蔵
中里介山『大菩薩峠』 舞台装置原画：小村雪岱 昭和 5 年 (1930) 9 月上演 歌舞伎座						
1-115	四幕の一 嶋原口	紙本着色				○
1-116	四幕の二 御簾の間	紙本着色				○
1-117	四幕の二	紙本着色				○
1-118	坪内逍遙『桐一葉』 舞台装置原画：小村雪岱		昭和 10 年 (1935) 11 月上演	歌舞伎座		○
川口松太郎『風流深川唄』 舞台装置原画：小村雪岱 昭和 11 年 (1936) 10 月上演 東京劇場						
1-119	序幕 深川亭二階屋敷 秋の夜	紙本着色				○
1-120	序幕の一、三 深川亭料理場 夏 秋の夜	紙本着色				○
1-121	第二幕の一、第三幕の二 文字力の住居	紙本着色				○
1-122	第二幕の二 永代河岸	紙本着色				○



川口松太郎『お江戸みやげ』 舞台装置原画：小村雪岱 上演時期、上演場所不明				
1-123	湯島天神境内 茶屋	紙本着色		○
1-124	芝居茶屋 夜	紙本着色		○
鍋木清方				
1-125	美人図	木版多色刷		○
1-126	泉 鏡花『田毎かゞみ』 装幀、口絵：鍋木清方	冊子	明治 36 年（1903） 春陽堂	個人蔵
1-127	泉 鏡花『薄紅梅』 装幀：小村雪岱、口絵：鍋木清方	冊子	昭和 14 年（1939） 中央公論社	個人蔵
鈴木春信				
1-128	お仙の羽根つき	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-129	京都ざおん二軒茶屋出見世永楽庵	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-130	小鼓を打つ男	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-131	夜更け	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-132	機織り	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-133	浮世七福神 福祿寿	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-134	見立七小町 清水小町	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-135	文読む男女（見立忠臣蔵）	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-136	風流座敷八景 手拭掛幘帆	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-137	和漢朗詠集 牧童	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-138	三十六歌仙 三条院女蔵人左近	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-139	三十六歌仙 清原元輔	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
1-140	百人一首 陽成院	中判錦絵	江戸時代中期・18 世紀	○
No.	作家名	素材・技法	制作年	所蔵
工芸				
2-1	原 羊遊斎		江戸時代・19 世紀	個人蔵
2-2	柴田是真		江戸～明治時代・19 世紀	個人蔵
2-3	柴田是真		江戸～明治時代・19 世紀	○
2-4	柴田令哉、梅澤隆真、池田泉哉、都築幸哉、市川泰山		江戸～明治時代・19 世紀	○
2-5	池田泰真		江戸～明治時代・19～20 世紀	○
2-6	池田泰真		江戸～明治時代・19～20 世紀	○
2-7	白山松哉		明治～大正時代・19～20 世紀	個人蔵
2-8	白山松哉 水滴：海野勝珉		明治時代・19～20 世紀	○
2-9	春井恒眠		明治～大正時代・19～20 世紀	個人蔵
2-10	赤塚自得		明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-11			明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-12	赤塚自得 下地：内田宗寛		大正 12 年（1923）	個人蔵
2-13			明治～大正時代・19～20 世紀	個人蔵
2-14	林 小伝治		明治時代・19～20 世紀	○
2-15	並河靖之		明治時代・19～20 世紀	○
2-16	並河靖之		明治時代・19～20 世紀	○
2-17	瀧川惣助		明治時代・19～20 世紀	○
2-18	瀧川惣助		明治時代・19～20 世紀	○
2-19	正阿弥勝義		明治時代・19～20 世紀	個人蔵
2-20	香川勝廣		明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-21	安藤緑山		大正～昭和時代・20 世紀	三井記念美術館
2-22	高木芳真		大正～昭和時代・20 世紀	○
2-23	銘「一秋」		明治～大正時代・20 世紀	個人蔵
2-24	伊藤鉄石		明治～大正時代・20 世紀	個人蔵
2-25	上野玉水		明治～昭和時代・20 世紀	個人蔵
2-26			明治～大正時代・20 世紀	○
2-27			明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-28			明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-29	櫛：銘「是真」 筭：銘「はしー」		江戸～明治時代・19 世紀	個人蔵
2-30	銘「はしー」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-31	銘「一秋」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-32	銘「松山（印形）」		明治～昭和時代・20 世紀	個人蔵
2-33	銘「松哉」		明治時代・19 世紀～20 世紀	○
2-34			明治～大正時代・20 世紀	○
2-35	銘「一哉」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-36			大正～昭和時代・20 世紀	○
2-37			明治～大正時代・20 世紀	○
2-38	銘「月耕」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-39	銘「松漢」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-40	銘「泰真」		江戸～明治時代・19～20 世紀	○
2-41	銘「一秋」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-42	銘「永政」		江戸～明治時代・19 世紀	○
2-43	銘「秀鏡」		明治～大正時代・19～20 世紀	○
2-44	銘「貞義」		江戸～明治時代・19 世紀	○
2-45			江戸～明治時代・19 世紀	○
2-46			江戸～明治時代・19 世紀	○
2-47			江戸～明治時代・19 世紀	○
2-48	銘「是真」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-49			江戸～明治時代・19 世紀	○
2-50	銘「なつを」		江戸～明治時代・19 世紀	○
2-51			明治～昭和時代・20 世紀	○
2-52			明治～昭和時代・20 世紀	○
2-53	銘「政近」		明治～昭和時代・20 世紀	○
2-54	銘「春水」		明治～昭和時代・20 世紀	○
2-55	銘「寛民」		明治～昭和時代・20 世紀	○
2-56	銘「勝鳳」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-57	銘「藻己」		明治～大正時代・20 世紀	○
2-58	松本 涼	楠	2019 年	個人蔵
2-59	松本 涼	楠	2019 年	個人蔵

2-60	松本 涼	楠	2019 年	個人蔵
2-61	本田聖流	竹	2019 年	個人蔵
2-62	本田聖流	竹	2019 年	個人蔵
2-63	彦十蒔絵	木材、天然漆、銀、和光銀、 螺鈿、炭粉	2019 年	個人蔵
2-64	彫刻：小黒アリサ漆芸：彦十蒔絵	檜、天然漆、和光銀、乾漆粉	2019 年	個人蔵
2-65	彦十蒔絵	朴の木、天然漆、金、螺鈿	2019 年	個人蔵
2-66	彦十蒔絵	ケヤキ、朴の木、天然漆、 和光銀、螺鈿、炭粉、銅線	2015 ～ 2019 年	個人蔵
2-67	臼井良平	ガラス	2019 年	個人蔵

## 記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーソ

Nino Caruso, Giant of Contemporary Italian Ceramics

会 期：2020年2月27日(木)～4月3日(金)

変更前 2月27日(木)～4月12日(日)

\*新型コロナウイルス感染症の影響により会期変更

観覧料：一般900円、大学生700円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館、京都国立近代美術館

共 催：岐阜新聞社 岐阜放送

協 賛：国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会



会 場：ギャラリー I

### ■内容

イタリア現代陶芸の巨匠ニーノ・カルーソ（1928-2017）は、神話性、象徴性を制作におけるテーマの一つとしています。初期は、自身のルーツであるシチリアの記憶と結びつけた装飾的な器物を制作していましたが、次第に古代ローマやギリシャ、エトルリアの遺跡等を思わせる壁面や柱、門などの形態制作を通じて、古代と現代を結ぶ空間の構築へと向かいます。こうしたカルーソの表現は、日本を含め世界中で高い評価を得ています。

またカルーソは、美濃焼で知られる当地の世界的なコンペティション、国際陶磁展美濃の第1回展（1986年）から第6回展（2002年）まで審査員を5度歴任するなど、美濃にもゆかりが深く、この国際陶磁器展美濃は、2020年秋に第12回を開催します。

本展は、ニーノ・カルーソの偉業を、92点の代表作と数々のデザインワークやスケッチなどの資料を通じて紹介する、日本で初めての本格的な回顧展として開催しました。

### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

#### 【雑誌】

陶説（日本陶磁協会）	2月号	展覧会情報	2020年 2月 1日
炎芸術（阿部出版）	2020春	展覧会情報	2020年 2月 1日

#### 【新聞】

岐阜新聞	朝刊	展覧会情報	2020年 2月22日
岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会情報	2020年 2月27日
岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会情報	2020年 2月29日
岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会情報	2020年 3月10日

### ■入場者数

1,124人

### ■関連事業

講演会「父 ニーノ・カルーソを語る」\*通訳付き

講 師：アンドレア・カルーソ（彫刻家）

日 時：2020年2月29日（土）14:00～15:30

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

\*新型コロナウイルス感染症の影響により中止

スペシャルジャズコンサート「野々田万照 Pax Romana」

演奏者：野々田万照（サクソ奏者）ほか

日 時：2020年3月21日（土）14:00～15:00

会 場：セラミックパーク MINO イベントホール

\*新型コロナウイルス感染症の影響により中止

素材をきるワークショップ「鋳込む+型：かたちをつくる」

[金工編]

講 師：田中祐江（鋳金作家）

日 時：2020年3月7日（土）13:30～15:30

[陶芸編]

講 師：山浦陽介（陶磁器作家）

日 時：2020年3月20日（金・祝）13:30～17:00

\*新型コロナウイルス感染症の影響により中止

特別ギャラリートーク

講 師：大長智広（京都国立近代美術館研究員）

日 時：2020年3月8日（日）14:00～15:00

\*新型コロナウイルス感染症の影響により中止

学芸員によるギャラリートーク

日 時：2020年3月15日（日）、3月29日（日） 各回14:00～14:45

\*新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## ■印刷物

展覧会図録『記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーソ』 262頁

編 集：京都国立近代美術館

発 行：京都国立近代美術館

## ■巡回

京都国立近代美術館 2020年1月4日～2月16日

## ■出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	材質	所蔵
1	ニーノ・カルーソ	抱擁	1957	楽焼	
2	ニーノ・カルーソ	喫煙	1957	楽焼	
3	ニーノ・カルーソ	歌手	1957	楽焼	
4	ニーノ・カルーソ	酒飲み	1957	楽焼	
5	ニーノ・カルーソ	疑念	1957	楽焼	
6	ニーノ・カルーソ	壺—人体	1959	楽焼	
7	ニーノ・カルーソ	壺—人体	1959	楽焼	
8	ニーノ・カルーソ	壺	1960	楽焼	
9	ニーノ・カルーソ	陶彫	1961	楽焼、木	
10	ニーノ・カルーソ	壺	1963	楽焼	京都国立近代美術館
11	ニーノ・カルーソ	共蓋壺	1963	楽焼	京都国立近代美術館
12	ニーノ・カルーソ	壺	1960年代初期	楽焼	
13	ニーノ・カルーソ	篇	1958	鉄	
14	ニーノ・カルーソ	水平構造	1961	鉄、木	
15	ニーノ・カルーソ	進化2	1962	鉄、木	
16	マラツツイ社／デザイン：ニーノ・カルーソ	パンフレット [CANNE ORGANO]	1974	紙	
17	マラツツイ社／デザイン：ニーノ・カルーソ	パンフレット [SCREEN]	1974	紙	
18	マラツツイ社／デザイン：ニーノ・カルーソ	パンフレット [DYAPASON]	1974	紙	
19	マラツツイ社／デザイン：ニーノ・カルーソ	パンフレット [RITMO]	1974	紙	
20-1～7	ニーノ・カルーソ	モジュラー・エレメント	1967-74	陶器	
21	ニーノ・カルーソ	ドローイング [Triennial]	不詳	トレーシングペーパー	
22	ニーノ・カルーソ	パーテーション	1969	着色合板	
23	タゴスティーノ・セラミックス社／ デザイン：ニーノ・カルーソ	タイル	1970	陶器	
24	ニーノ・カルーソ	陶彫	1968頃	陶器	京都国立近代美術館
25	ニーノ・カルーソ	陶彫	1969-70	陶器	
26	ニーノ・カルーソ	モジュラー・エレメントのドローイング	不詳	紙	
27	ニーノ・カルーソ	モジュラー・エレメントのドローイング	1975	紙	
28	ニーノ・カルーソ	記憶の旅路	1974	陶器	
29	ニーノ・カルーソ	公園ベンチのエレメント	1974	陶器	
30	ニーノ・カルーソ	彫刻のアイデアスケッチ	不詳	紙	
31	ニーノ・カルーソ	壁面のドローイング	不詳	紙	
32	ニーノ・カルーソ	モジュラー・エレメントのドローイング	不詳	紙	
33	ニーノ・カルーソ	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	不詳	紙	
34	ニーノ・カルーソ	京都に敬意を表す	1972	アルミウム	株式会社 陶額堂
35	ニーノ・カルーソ	表面構成のスタディスケッチ 1974年7月	1974	紙	
36	ニーノ・カルーソ	表面構成のスタディスケッチ 1974年7月	1974	紙	
37	ニーノ・カルーソ	青の構造	1976	陶器	
38	ニーノ・カルーソ	垂直構造	1976	陶器	
39	ニーノ・カルーソ	垂直構造 2	1976	陶器	
40	ニーノ・カルーソ	神殿	1978	テラコッタ	



41	ニーノ・カルーン	神殿	1979	テラコッタ	
42	ニーノ・カルーン	王と王妃	1979	テラコッタ	
43	ニーノ・カルーン	陶彫	1980	楽焼	
44	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	1970	紙	
45	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	1970	紙	
46	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	1970	紙	
47	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	1970	紙	
48	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	不詳	紙	
49	ニーノ・カルーン	陶彫（六つのテラコッタのモジュラーシステムによる）	1984-85	テラコッタ	
50	ニーノ・カルーン	ディオスキュリ	1984-85	テラコッタ	
51	ニーノ・カルーン	エトルリア人への敬意	1984-85	テラコッタ	
52	ニーノ・カルーン	陶彫（六つのテラコッタのモジュラーシステムによる）	1984-85	テラコッタ	
53	ニーノ・カルーン	門	1984-85	テラコッタ	
54	ニーノ・カルーン	二つの門（「エトルリア人への敬意」シリーズ）	1985	テラコッタ	
55	ニーノ・カルーン	アーキスカプチャー（セジェスタ）	1988-91	テラコッタ	
56	ニーノ・カルーン	垂直構造	1983	テラコッタ	
57	ニーノ・カルーン	柱頭を頂くビルギの柱	1978-85	テラコッタ	
58	ニーノ・カルーン	柱（「エトルリア人への敬意」シリーズ）	1986	テラコッタ	
59	ニーノ・カルーン	メナード	1987	テラコッタ	
60	ニーノ・カルーン	メナード	1987	テラコッタ	
61	ニーノ・カルーン	無題	1990	テラコッタ	
62	ニーノ・カルーン	ニーケー	1984	テラコッタ	
63	ニーノ・カルーン	ニーケー	1985	楽焼	
64	ニーノ・カルーン	エトルリア人	1985	楽焼	
65	ニーノ・カルーン	戦士	1985	楽焼	
66	ニーノ・カルーン	把手付壺	1983-84	褐色粘土による土器	
67	ニーノ・カルーン	水注ーおひつじ座	1985 頃	楽焼	
68	ニーノ・カルーン	トラクソンダの箱	1985 頃	テラコッタ	
69	ニーノ・カルーン	パンドラ	1986	テラコッタ	
70	ニーノ・カルーン	壺のオマージュ	1992	テラコッタ	
71	ニーノ・カルーン	エロス	1986-87	テラコッタ	
72	ニーノ・カルーン	対話の形態	1986-87	赤褐色粘土による土器	
73	ニーノ・カルーン	オルフェウス	1993	赤褐色粘土による土器	
74	ニーノ・カルーン	エウリディーチェ	1993	赤褐色粘土による土器	
75	ニーノ・カルーン	ガーデン・エレメントのアイデアスケッチ	1988	紙本着彩	
76	ニーノ・カルーン	王位	1990-91	テラコッタ	
77	ニーノ・カルーン	エフェソス	1991	テラコッタ	
78	ニーノ・カルーン	赤いセリヌンテ	1991	テラコッタ	
79	ニーノ・カルーン	盾	1985	テラコッタ	
80	ニーノ・カルーン	盾	1985	テラコッタ	
81	ニーノ・カルーン	盾	2005	テラコッタ	
82	ニーノ・カルーン	盾	2005	テラコッタ	
83	遠藤秀平	設計図面「IL VENTO E LE STELLE ー風と星ー」 （デザイン：ニーノ・カルーン／監修：株式会社 陶額堂／設計・監理： 遠藤秀平建築設計事務所）	1991	紙、トレーシングペーパー	遠藤秀平建築研究所
84	ニーノ・カルーン	ルクソール	1993	テラコッタ	
85	ニーノ・カルーン	閉じた門	1993	テラコッタ	
86	ニーノ・カルーン	エルマー両性具有	1993	磁器	
87	ニーノ・カルーン	エルマー両性具有	1993	磁器	
88	ニーノ・カルーン	エルマー両性具有	1993	磁器	
89	ニーノ・カルーン	エルマ	1993	磁器	
90	ニーノ・カルーン	黒いヘルマ	1993	テラコッタ	
91	ニーノ・カルーン	碑	1993 頃	テラコッタ	
92	ニーノ・カルーン	ヘルマ	1994	陶器	岐阜県現代陶芸美術館
93	ニーノ・カルーン	白いエルマ 2	1998	陶器	
94	ニーノ・カルーン	陶彫ー翼	1998	陶器	
95	ニーノ・カルーン	陶彫ー翼	1998	陶器	
96	ニーノ・カルーン	陶彫	1998	陶器	
97	ニーノ・カルーン	陶彫	1998	テラコッタ	
98	ニーノ・カルーン	白い碑	2001-02	テラコッタ	
99	ニーノ・カルーン	エルマ	2002	赤褐色粘土による土器	
100	ニーノ・カルーン	配偶者の館	1998	テラコッタ	
101	ニーノ・カルーン	夢の館	1999	テラコッタ	
102	ニーノ・カルーン	夢の館	1999	テラコッタ	
103	ニーノ・カルーン	踊り子	2003	テラコッタ	
104	ニーノ・カルーン	シチリアの記憶（柱）	1999-2004	テラコッタ	
105	ニーノ・カルーン	シチリアの記憶	1999	テラコッタ	
106	ニーノ・カルーン	連続する高浮き彫り	2000	テラコッタ	
107	ニーノ・カルーン	ペトラ	2005	テラコッタ	
108	ニーノ・カルーン	パルミラ	2006	テラコッタ	
109	ニーノ・カルーン	カスメナイ	2010	テラコッタ	
110	ニーノ・カルーン	セリヌンテ	2010	テラコッタ	
111	ニーノ・カルーン	モジュラー・エレメントのドローイング	不詳	紙	
112	ニーノ・カルーン	ストラッポ	2006-07	土	
113	ニーノ・カルーン	断片と素材	2006-07	土、釉薬	

## コレクション展

### 受贈記念 熊倉順吉展

Donation Commemorative Exhibition : KUMAKURA JUNKICHI

会 期：2019年4月13日（土）～2019年7月21日（日）

観覧料：一般330円、大学生220円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館

会 場：ギャラリーⅡ



#### ■内容

京都に生れ、前衛陶芸のパイオニアとして活躍した陶芸家・熊倉順吉（1920－1985）の創作活動を、近年受贈した作品を含む当館コレクションにより紹介しました。

熊倉は走泥社同人となって活動するなど、早くから前衛陶芸の旗手として知られる陶芸家です。陶芸を志して以来、器物制作にいそしみ、絵付けによって新しい陶芸を作り出そうとした熊倉の関心は、次第に形へ向かい、彫刻的な作品を経て、土の塊としての性格が強く表現された作品、肉体の部分をかたどった作品、ジャズをテーマとした作品、金彩を特殊処理した作品と多彩に展開をしていきました。京都工芸繊維大学や京都市立芸術大学で非常勤講師を務め、1972年からは多治見市陶磁器意匠研究所の特別講師にもなり、多治見に足を運んでいます。

当館では、2016（平成28）年度までに多数の熊倉順吉作品を寄贈により収蔵しました。その中心となる稲塚コレクションは約170点におよびます。本展では人体やジャズに着想を得たオブジェから器まで、多彩な作品にあらわれた熊倉の独創的な世界を展観しました。あわせて関連展示として、同じく走泥社で活躍し、前衛陶芸の世界を切り拓いた八木一夫、鈴木治、山田光の作品も展示しました。

#### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

##### 【新聞】

岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会紹介・山本貴史	2019年 4月13日
朝日新聞	朝刊／東濃総合	展覧会情報	2019年 4月18日
中日新聞	朝刊／東濃	展覧会紹介・野瀬井寛	2019年 7月18日
岐阜新聞	朝刊／東濃地域	座談会紹介・野中準二	2019年 7月21日
東濃新報（東濃新報社）		座談会紹介	2019年 8月 2日

##### 【ラジオ】

FM PiPi（エフエムたじみ）	展覧会情報	2019年 5月10日
------------------	-------	-------------

#### ■関連事業

座談会「熊倉順吉と多治見市陶磁器意匠研究所」

講 師：中島晴美（陶芸家・多治見市陶磁器意匠研究所 所長）

川上智子（陶芸家・ギャラリーヴォイス ジェネラルマネージャー）

聞き手：高橋秀治（岐阜県現代陶芸美術館 館長）

日 時：2019年7月20日（土）14：00～15：30

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

学芸員によるギャラリートーク

日時：2019年4月21日（日）、5月19日（日）、6月16日（日）、7月14日（日）各回15:00～15:30

#### ■印刷物

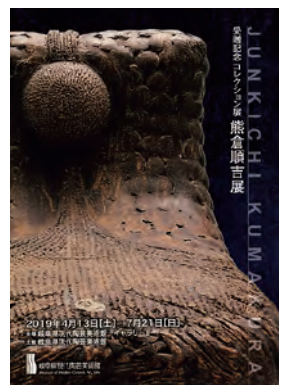
展覧会リーフレット「コレクション展 受贈記念 熊倉順吉展」

判 型：A5

編 集：花井素子（岐阜県現代陶芸美術館）

印 刷：丸理印刷株式会社

発 行：岐阜県現代陶芸美術館



## ■出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	備考
展示室 A				
1	熊倉順吉	南瓜文花瓶	1940 年代後半	稲塚コレクション
2	熊倉順吉	鉄絵果物文皿	1940 年代後半	稲塚コレクション
3	熊倉順吉	薊皿	1940 年代後半	稲塚コレクション
4	熊倉順吉	丸皿「鶏頭」	1940 年代後半	稲塚コレクション
5	熊倉順吉	砦	1967 年	稲塚コレクション
6	熊倉順吉	作品	1971 年	稲塚コレクション
7	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
8	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
9	熊倉順吉	海鼠袖長靴	1968 頃	稲塚コレクション
10	熊倉順吉	ブーツのような花生	1971 頃	稲塚コレクション
11	熊倉順吉	ブーツのような花生	1971 頃	稲塚コレクション
12	熊倉順吉	ブーツのような花生	1971 年	稲塚コレクション
13	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
14	熊倉順吉	くろい女	1974 頃	稲塚コレクション
15	熊倉順吉	白い布	1974 年	稲塚コレクション
16	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
17	熊倉順吉	陶板	1983 年	稲塚コレクション
18	熊倉順吉	陶板	1983 年	稲塚コレクション
19	滋賀県立信楽窯業試験場（熊倉順吉デザイン）	十二支（申）	1968 年頃	稲塚コレクション
20	滋賀県立信楽窯業試験場（熊倉順吉デザイン）	十二支（亥）	1971 年頃	稲塚コレクション
21	滋賀県立信楽窯業試験場（熊倉順吉デザイン）	十二支（寅）	1974 年頃	稲塚コレクション
22	滋賀県立信楽窯業試験場（熊倉順吉デザイン）	十二支（卯）	1975 年頃	稲塚コレクション
23	滋賀タイル（熊倉順吉デザイン）	陶板 十二支（丑）	1973 年頃	稲塚コレクション
24	滋賀タイル（熊倉順吉デザイン）	陶板 十二支（寅）	1974 年頃	稲塚コレクション
25	滋賀タイル（熊倉順吉デザイン）	陶板 十二支（羊）	1979 年頃	稲塚コレクション
26	熊倉順吉	織部花器	不詳	稲塚コレクション
27	熊倉順吉	糸杉緑壺	不詳	稲塚コレクション
28	熊倉順吉	緑釉角花生	1964 年頃	高島国男コレクション
29	熊倉順吉	花器	不詳	稲塚コレクション
30	熊倉順吉	花器	1970 年代	稲塚コレクション
31	熊倉順吉	花器	不詳	稲塚コレクション
32	熊倉順吉	織部皿	不詳	稲塚コレクション
33	熊倉順吉	鉢	不詳	稲塚コレクション
34	熊倉順吉	鶏文鉢	1978 年	稲塚コレクション
35	熊倉順吉	鉢	1970 年代	稲塚コレクション
36	熊倉順吉	コーヒーセット	不詳	稲塚コレクション
37	熊倉順吉	深海緑コーヒーセット	1970 年代後半	稲塚コレクション
38	熊倉順吉	深海緑土瓶、深海緑湯呑	1970 年代後半	稲塚コレクション
39	熊倉順吉	美蝶藍鉢	1970 年代後半	稲塚コレクション
40	熊倉順吉	美蝶藍鉢	1970 年代後半	稲塚コレクション
41	熊倉順吉	織部皿	不詳	稲塚コレクション
42	熊倉順吉	織部丸紋皿	1970 年代後半	稲塚コレクション
43	熊倉順吉	織部皿	不詳	稲塚コレクション
44	熊倉順吉	織部釉灰皿	1970 年頃	稲塚コレクション
45	熊倉順吉	おろし皿	不詳	稲塚コレクション
46	熊倉順吉	壺	1970 年代	稲塚コレクション
47	熊倉順吉	ラストー釉手壺	1970 年代	稲塚コレクション
48	熊倉順吉	「和」文字陶板	1970 年	宮田昌俊氏寄贈
展示室 C				
49	熊倉順吉	鉢	1973 年頃	稲塚コレクション
50	熊倉順吉	白釉鉢	1973 年頃	高島国男コレクション
51	熊倉順吉	指のある花生	1970 年代	稲塚コレクション
52	熊倉順吉	指のある花生	1973 年頃	稲塚コレクション
53	熊倉順吉	花器	不詳	稲塚コレクション
54	熊倉順吉	扁壺	1977 年	稲塚コレクション
55	熊倉順吉	半球形花器	1977 年	稲塚コレクション
展示室 D				
56	熊倉順吉	泥の唄	1964 年	
57	熊倉順吉	困却	1965 年	
58	熊倉順吉	VOCAL	1977 年頃	
59	熊倉順吉	ジャズの城	1977 年	
60	熊倉順吉	道化の華－ 2－	1978 年	
61	熊倉順吉	人物	1977 年	
62	熊倉順吉	スピーカー	1970 年代後半	金子賢治氏寄贈
63	熊倉順吉	作品	1975 年	
64	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
65	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
66	熊倉順吉	作品	不詳	稲塚コレクション
67	熊倉順吉	作品	1970 年代前半	稲塚コレクション
68	熊倉順吉	作品	1970 年代前半	稲塚コレクション
69	熊倉順吉	作品	1970 年代前半	稲塚コレクション
70	熊倉順吉	作品	1970 年代前半	稲塚コレクション
71	熊倉順吉	作品	1970 年代前半	稲塚コレクション
72	熊倉順吉	作品	1972 年	稲塚コレクション
73	熊倉順吉	作品	1972 年	稲塚コレクション

展示室 B 関連展示

74	八木一夫	鉄象嵌凹壺	1960 年頃	平成 30 年度新収蔵品
75	八木一夫	曲	1964 年	
76	八木一夫	陶筒 鳥雲に入る	1968 年	
77	八木一夫	頁 1	1971 年	
78	鈴木治	天馬模轉	1973 年	
79	鈴木治	馬形	1978 年	高島国男コレクション
80	鈴木治	踊り子のような（泥象）	1998 年	
81	山田光	離反する壺	1976 年	
82	山田光	1 の場	1976 年	高島国男コレクション
83	山田光	背を向ける半円	1981 年	高島国男コレクション
84	山田光	銀泥分けられた半円パイプ	1995 年	



## コレクション展

### 令和改元記念事業 やきもののひかり

Light of Ceramics

## コレクション・ハイライト

Collection Highlights

会 期：2019年8月10日（土）～11月4日（月）

観覧料：一般330円、大学生220円、高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館

会 場：ギャラリーⅡ

展示室 A・C・D

令和改元記念事業 やきもののひかり

#### ■内容

本展では、感覚や解釈を仲立つもの・メディウムとしての「ひかり」をテーマに、当館コレクションを紹介しました。

普段、わたしたちは物理的な光を通じて色やかたちなどを感じ取っています。また、光を通じて感じ取る情報は、視覚のみならず触覚など他の感覚にも訴えかけ、さまざまな知覚を引き起こします。やきものでは、たとえば釉薬のガラス質で起こる光の反射や磁器に光が透ける様子から、色や質感、重量感などを感じ取ることができます。一方で光は、輝き、尊さ、儚さなど、多様なイメージの象徴です。光がもたらす感覚やイメージは、言葉では捉えづらい要素ですが、やきものの魅力の多くは、そこにあるともいえます。本展では、やきものをめぐる「ひかり」を通じて、やきものを鑑賞する愉しみにふれていただきました。

展示室 B

コレクション・ハイライト

#### ■内容

当館は開館以来、「陶芸の現代」をテーマに国内外の19世紀末以降を対象に近現代の作品を収集しています。そして近現代の「個人作家の陶芸作品」、実生活のなかで用いるためのものとして、作家が手作りで廉価に少量生産する器（「実用陶磁器」）、アール・ヌーヴォーやバウハウスなどのモダンデザインの系譜のものや世界の名窯など、量産を想定しながらデザイン性や芸術性を追求する「産業陶磁器」の3本の柱に沿って収集活動を続けています。この展示では、このような当館のコレクションの特徴を示す、代表的な作品を紹介しました。

#### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

【新聞】

岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会紹介・野中準二	2019年 8月27日
陶業時報（陶業時報社）		展覧会紹介	2019年 9月 1日
岐阜新聞	朝刊／県内総合	展覧会情報	2019年 9月 6日

#### ■関連事業

MoMCA（もむか）やわらかアート・ツアー

日 時：2019年9月16日（月・祝）、10月14日（月・祝） 各日14:00～15:00

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーⅡ

学芸員によるギャラリートーク

日 時：2019年8月11日（日）、9月8日（日）、10月27日（日） 各日15:30～16:00

\* 「やきもののひかり」展のみ

#### ■印刷物

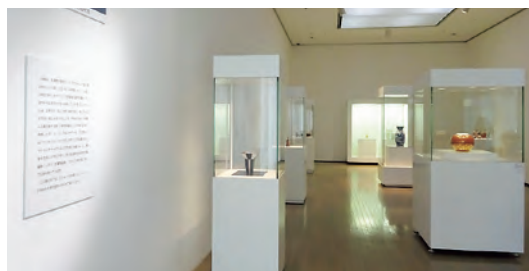
展覧会リーフレット「やきもののひかり 鑑賞ガイド」

編 集：林いづみ（岐阜県現代陶芸美術館）

判 型：A5

印 刷：丸理印刷株式会社

発 行：岐阜県現代陶芸美術館



## ■出品リスト

作家名	作品名	制作年
令和改元記念事業 コレクション展 やきもののひかり 【展示室 A.C.D】		
グイン＝ハンセン・ピゴット	White Cluster	2012 年
加守田章二	曲線文扁壺	1970 年
清水卯一	蓬萊磁堆線壺	1982-83 年
久保田厚子	青白磁花文大皿（フリージア）	1998 年
塚本快示	白瓷輪花鉢	1977-80 年頃
ルート・ブリュック	Tile composition	1960 年
森正洋 / 白山陶器株式会社	シェル皿	1982 年
滝口和男	無題	1989 年
吉川周而	のめずりこむ SPHINX II	2005 年
川上智子	花のうつわ	1998 年
笹山忠保	金彩陶辺 No.4	1998 年
笹山忠保	金彩陶辺 No.12	1998 年
笹山忠保	金彩陶辺 No.13	1998 年
柳井友一	Crater Dish	2011 年
出和絵理	Forest	2011 年
ボディル・マンツ	Growing Weather	2016 年
アルネ・オーセ	彩色された器	1996 年
ワウター・ダム	Yellow Shape	2000 年
田嶋悦子	Cornucopia 07-Y1	2007 年
重松あゆみ	Yellow Triplet	2004 年
三代徳田八十吉	耀彩輪華文鉢	1999 年
伊藤秀人	青瓷大鉢	2018 年
前田昭博	白瓷捻面取壺	2000 年
板橋廣美	白の連想 1990	1990 年
三原研	妬器花器（＃ 2）	2006 年
川口淳	記憶の断片 (I)	1993 年
川口淳	記憶の断片 (II)	1993 年
小塩 薫	痕跡からの結晶ー Today's Diary	1999 年
No. 作家名	作品名	制作年
コレクション・ハイライト 【展示室 B】		
1 富本憲吉	色絵金銀彩四弁花模様飾壺	1960 年
2 荒川豊蔵	志野水指	1938-41 年
3 山田光	塔	1960 年頃
4 三輪壽雪	鬼萩 作品	1998 年
5 バーナード・リーチ	抜絵巡礼文皿	1970 年頃
6 ルーシー・リー	鉢	1975 年
7 門工房	千点紋食器	1962 年
8 リーチ・ポタリー	スタンダードウェアワイン・ジャグ、スーパボール、蓋付カセロール、蓋物、タンカード、はちみつ酒カップ、エッグベーカー	1950-70 年代
9 初代宮川香山	浮彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	明治前期 19 C 後半
10 中山製陶所 / 中山保夫	菊花御紋章コーヒー碗皿	1990 年
11 セーブルデザイン：クロード＝ニコラ＝アレクサンドル・サンディエ	ひなぎく文コーヒーセット	1910 年

## コレクション展

### 令和元年記念事業 題名のない展覧会ー Give Me a Name !

Give Me a Name !

## コレクション・ハイライト

Collection Highlights

## 新収蔵品展

New Collection Exhibition

会 期：2019年12月21日（土）～2020年4月3日（金）

＊新型コロナウイルス感染症対策により4月3日で終了

変更前 2019年12月21日（土）～2020年5月10日（日）

〔前期〕12月21日（土）～3月8日（日）〔後期〕3月10（火）～5月10日（日）

観覧料：一般340円（280円） 大学生220円（160円） 高校生以下無料

主 催：岐阜県現代陶芸美術館

会 場：ギャラリーⅡ

### 展示室 A

#### 令和元年記念事業 題名のない展覧会ー Give Me a Name !

##### ■内容

美術館は、作品と直に向き合うことができる場所です。目の前にある作品と向き合い、その表現を通じて作品や作家と語り合ってもらいたい。このような思いから、本展覧会ではひとつの試みとして、展示作品から作品名や解説を付したキャプションを離して展示しました。作品の題名を想像しながら、それぞれの感じ方で、様々に思いを巡らし、作品そして作家との対話を楽しんでいただくことを目指しました。「作家はこの作品にどんな思いを込めたのだろう」「どうしてこの表現に至ったのだろう」など、じっくりと心ゆくまで表現を味わっていただきました。

### 展示室 B

#### コレクション・ハイライト

##### ■内容

当館は、美濃焼の産地として長い歴史をもつこの地に2002年10月開館しました。以来、「陶芸の現代」をテーマに国内外の19世紀末以降を対象に、近現代の作品収集を続けています。コレクションは、「個人作家の陶芸作品」、実生活のなかで用いるためのものとして、作家が手作りで廉価に少量生産する器（実用陶磁器）、アール・ヌーヴォーやバウハウスなどのモダンデザインの系譜のものや世界の名窯など、量産を想定しながらデザイン性や芸術性を追求する陶磁器としての「産業陶磁器」の3本の柱に沿って収集を続けています。

この展示室では、このような当館のコレクションの特徴を示す代表的な作品をご紹介します。

### 展示室 C・D

#### 新収蔵品展

##### ■内容

2018（平成30）年度に当館が収集した作品（購入13点、寄贈18点、寄託2点）より紹介しました。

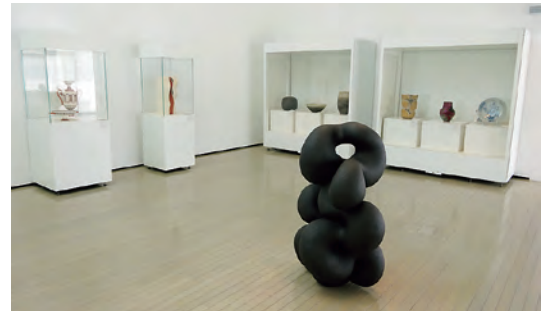
##### ■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

###### 【新聞】

岐阜新聞	朝刊（地域総合）	展覧会紹介・野中準二	2020年 1月 5日
岐阜新聞	朝刊（県内総合）	展覧会情報	2020年 4月 3日

###### 【雑誌】

陶説（日本陶磁協会）	2月号	2020年 2月 1日
------------	-----	-------------



## ■関連事業

MoMCA（もむか）やわらかアート・ツアー

日 時：2020年1月12日（日）、3月22日（日）、4月5日（日） 各日14:00～14:30

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーⅡ

## ■動画配信

展示の様子を動画5本により「清流の国ぎふ 自宅で楽しむ文化芸術」で紹介

(<https://www.youtube.com/channel/UCcoHJrAVBL8Ar7FhXGm6eFg>)。

「コレクション・ハイライト」2020年5月1日（金）～

「新収蔵作品」2020年5月7日（木）～

「富本憲吉《色絵金銀彩四弁花模様師壺》1960年」2020年5月4日（月・祝）～

「Sita Wang《Hundred Rice Bowls》2016年」2020年5月14日（木）～

「加藤智也《Topological Formation》2016年」2020年5月22日（金）～

## ■印刷物

展覧会チラシ兼ワークシート「題名のない展覧会ー Give Me a Name !」

編集：佐々木和哉、林いづみ（岐阜県現代陶芸美術館）

判型：B5

印刷：丸理印刷株式会社



## ■出品リスト

### 題名のない展覧会ー Give Me a Name ! / 展示室 A

No.	作家名	作品名	制作年
1	ヨハネス・ゲブハルト	神殿の緑聖堂	1992 年
2	ハリー・バスケス	隠れ家	2008 年
3	アーサー・ゴンザレス	盗聴	2011 年
4	アドリアーン・リース	兵士	2000 年
5	バプス・ハーネン	喜びの島	2000 年
6	周 邦玲	月光の下、平和を語る	1993 年
7	神田樹里	志向	2013 年
8	坪井明日香	女のおしゃべり	2003 年
9	結城美栄子	Tomorrow	1988 年
10	荒木高子	顔麁の聖書	1985 年
11	小塩 薫	痕跡からの結晶ー泡の靴	1994 年

### コレクション・ハイライト / 展示室 B

No.	作家名	作品名	制作年	前期	後期
1	富本憲吉	色絵金銀彩四弁花模様師壺	1960 年	●	●
2	荒川豊蔵	志野水指	1938-41 年	●	
3	加藤卓男	藍彩四方花器	1993 年		●
4	川喜田半泥子	粉引茶碗 ふじの高根	1956-57 年	●	●
5	八木一夫	曲	1964 年	●	
6	河井寛次郎	三色扁壺	1963 年		●
7	リチャード・ノトキン	冷却炉	1989 年	●	●
8	ハンス・コパー	ポット（ティッスル・フォーム）	1972 頃年	●	
9	カール・シャイト	オープン・ヴェッセル・フォーム	2000 年		●
10	門工房	千点紋食器	1962 年	●	
11	リーチ・ボタリー	スタンダードウェア	1950-70 年代	●	
12	ルーシー・リー / ハンスコパー	ティー・サーヴィス	1950 年代		●
13	加藤五輔	染付花鳥図花瓶	1890 年	●	●
14	小松誠	クリンクルシリーズスーパーバグ 1978 / スーパーバグ 1988 / スーパーバグ 1997	1978-1997 年	●	●
15	カジミール・セヴェリノヴィチ・マレーヴィチ	ティーセット	1962 年	●	
16	松田百合子	西瓜花瓶（フリーダ・カロへのオマージュシリーズ）大 / 西瓜花瓶（フリーダ・カロへのオマージュシリーズ）小 / 西瓜花瓶 / 西瓜花生	1996 年 / 1996 年 / 1997 年 / 1998 年		●
17	ローゼンブルフ	花器	1900 年		●

### 新収蔵作品展 / 展示室 C・D

No.	作家名	作品名	制作年	前期	後期
1	旭焼	釉下彩宝珠文花瓶	19 世紀後期	●	●
2	成瀬誠志	上絵金彩昆虫唐子図碗	19 世紀後期	●	●
3	KPM ベルリン	金彩ジュール植物文スーパディッシュ	1901 年	●	●
4	ミントン / 装飾：アルボイン・パークス	金彩パツィオパット少年少女図両手蓋付壺	1902 年	●	●
5	セーヴル	パツィオパットなでしこ文花瓶	1910 年	●	●
6	ローゼンブルフ / 装飾：サミュエル・シュリンク	デミタスカップ&ソーサー	1909-10 年	●	●
7	ハルマンオーメ	さくらんぼ図モカカップ&ソーサー	1883-1930 年	●	●
8	ハルマンオーメ	赤い花のガーランドモカカップ&ソーサー	1882-1930 年	●	●
9	リチャード ジノリ / デザイン：ジオ・ボンティ	馬に関するスポーツ図コーヒーサーヴィス	1932-1938 年	●	●
10	大倉陶園	白磁金彩カップ&ソーサー	1946-54 年頃	●	●
11	青山禮三	釈迦三尊図大皿	2010-11 年頃	●	●
12	小野寺玄	炭化焼締壺	1978 年	●	●
13	小野寺玄	炭化練上鉢	1980 年代		●

14	小野寺玄	炭化練上線文平鉢	1980 年代後半	●	
15	小野寺玄	炭化練上波清文花生	2003 年頃		●
16	小野寺玄	炭化象嵌鳥文花生	不詳	●	
17	森野嘉光	緑釉窯変花瓶	1964 年頃	●	●
18	森野泰明	WORK60-2	1960 年頃	●	●
19	加藤智也	Topological Formation	2016 年	●	●
20	シータ・ウォン	Hundred Rice Bowls	2016 年	●	●
21	エフラット・エヤル	Greek Tragedy	2016 年	●	●
22	ルチアーノ・ラーギ	Human Landscape	2016 年	●	●
23	日野田崇	墜落	1994 年	●	●
24	日野田崇	私の山	2015-2018 年	●	●

# 収蔵作品点数 年度別一覧

2020年3月末現在

	購入	寄贈	合計	累計
1998年度	39	0	39	39
1999年度	54	4	58	97
2000年度	105	1	106	203
2001年度	174	11	185	388
2002年度	57	12	69	457
2003年度	17	98	115	572
2004年度	38	13	51	623
2005年度	14	42	56	679
2006年度	30	135	165	844
2007年度	125	29	154	998
2008年度	7	70	77	1075
2009年度	0	36	36	1111
2010年度	0	101	101	1212
2011年度	0	310	310	1522
2012年度	0	21	21	1543
2013年度	6	33	39	1582
2014年度	40	79	119	1701
2015年度	9	154	163	1864
2016年度	13	37	50	1914
2017年度	34	21	55	1969
2018年度	13	18	31	2000
2019年度	7	7	14	2014
計	782	1232	2014	

## 収蔵作品貸出記録

作品名	作家名	貸出先	展覧会名	会場	会期
シニヴァルコ ピッチャー	アラビア	S2株式会社	「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア」	茨城県陶芸美術館	2018.4.21-2018.7.1
シニヴァルコ サービングプレート	アラビア			目黒区美術館	2018.7.14-2018.9.6
シニヴァルコ タンブラー	アラビア			岐阜県現代陶芸美術館	2018.11.17-2019.2.24
シニヴァルコ C & S 2セット (2点)	アラビア			山口県立萩美術館・浦上記念館	2019.4.20-2019.6.30
シニヴァルコ モカC & S	アラビア				
ライス・ポーセリンオーバルボウル	アラビア				
ライス・ポーセリン タンブラー	アラビア				
ライス・ポーセリン プレート	アラビア				
ライス・ポーセリン ティーC & S	アラビア				
ライス・ポーセリン C & S 3本	アラビア				
ライス・ポーセリン C & S 1本	アラビア				
キルタ23cm プレートホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタ23cm プレートイエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ23cm プレート ブラック	アラビア カイ・フランク作				
キルタ19cm プレート グリーン	アラビア カイ・フランク作				
キルタ19cm プレート ブルー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ19cm プレート イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタボウルMホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタボウルL ホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタピッチャー ブルー	アラビア カイ・フランク作				
キルタピッチャー イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ クリーマー ホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタ 蓋付カップ イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ ポット イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ ポットS ブラック	アラビア カイ・フランク作				
キルタ ポットS ブルー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ ポットS ホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタ C & S ブルー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ C & S イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ ソルトボトル イエロー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ S Pセット	アラビア カイ・フランク作				
キルタ20cm オーバルボウルグリーン	アラビア カイ・フランク作				
キルタ15cm シリアルボウルホワイト	アラビア カイ・フランク作				
キルタ15cm シリアルボウル ブルー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ15cm シリアルボウル グリーン	アラビア カイ・フランク作				
キルタ15cm シリアルボウル イエロー	アラビア カイ・フランク作				
20cm 蓋付ポットブラック 竹製ホルダー付	アラビア カイ・フランク作				
13cm スクエアプレートイエロー竹製ホルダー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ9cm スクエアプレート ホワイト	アラビア カイ・フランク作				
30cm ワイドブラーターブラック竹製ホルダー	アラビア カイ・フランク作				
キルタ クリーマー ブラック コルク付	アラビア カイ・フランク作				
ヴァレンシア ティーポット	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア ティーポット	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア シュガーポット	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア クリーマー	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシアキャンドルスタンド	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア デミタスC & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア デミタスC & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア Tea C & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ヴァレンシア Tea C & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
アラビア ヴァレンシア プレート	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカ20cm プレート	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカ17cm ボウル	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカ ティーポット	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカデミタスC & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカデミタスC & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカ Ter C & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
ルスカ Ter C & S	アラビア ウッラ・プロコッペ作				
パラティッシ (ブラック) (9点)	アラビア ビルガー・カイピアイン作				
パラティッシ (カラー) (5点)	アラビア ビルガー・カイピアイン作				

ロケロパティ KF-1 ブラック	アラビア カイ・フランク作
ロケロパティ KF-1 ストーンウェア	アラビア カイ・フランク作
KF-2 ストーンウェア	アラビア カイ・フランク作

浮彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	宮川香山	郡山市立美術館	クリストファー・ドレッサーと正倉院 郡山市立美術館 宝物	2019.11.16-2020.1.26
曲線文扁壺	加守田章二	菊池寛実記念 智美術館	野蛮と洗練 加守田章二の陶芸	菊池寛実記念 智美術館 2019.4.13-2019.7.21
立体志向の作品・緑彩	七代加藤幸兵衛	とうしん美濃陶芸美術館	幸兵衛窯 歴代展	とうしん美濃陶芸美術館 2019.6.26-2019.9.29
釉下彩菖蒲鯉図花瓶	加藤友太郎	兵庫陶芸美術館	神業ニッポン 明治のやきもの 幻の横浜焼・東京焼	横浜高島屋ギャラリー 2019.9.25-2019.10.7
釉下彩猫に蠶螂図花瓶	加藤友太郎	茨城県陶芸美術館		兵庫陶芸美術館 2019.10.12-2019.12.15
		滋賀県立陶芸の森		茨城県陶芸美術館 2020.5.12-2020.6.28
		神奈川新聞社		(岐阜県現代陶芸美術館) (2020.9.5-2020.11.3)
				滋賀県立陶芸の森 陶芸館 2021.3.20-2021.6.6
壁顔	伊藤慶二	多治見市美濃焼ミュージアム	再現ではなく創造2018 —子どもたちのやきもの表現—	多治見市美濃焼ミュージアム 2019.11.1-2020.3.8
Fresh-eating Plant 白い夢	重松あゆみ 三輪和彦			
ヘルマ	ニーノ・カルーン	京都国立近代美術館	記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸 の巨匠 ニーノ・カルーン	京都国立近代美術館 2020.1.4-2020.2.16 (岐阜県現代陶芸美術館) (2020.2.27-2020.4.3)



## 2019年度収蔵作品

受入種別の*印は財団法人岐阜県美術振興会からの寄贈（安藤基金コレクション）						
No.	作家名	作品名	制作年	サイズ（h×w×d,cm）	収蔵品番号	受入種別
1	荒川豊蔵	志野鶴絵茶碗	1971年	10.0×14.3×14.3	H311001	購入
2	荒川豊蔵	染付大雅翁十便の内灌園便の図飾皿	1977年	5.0×26.5×26.0	H311002	購入
3	加藤土師萌	釉裏金彩波濤文水指	1966年	12.2×24.2×24.2	H311003	購入
4	成瀬誠志	上絵金彩人物図花瓶	19世紀後期～20世紀前期	24.2×14.2×12.9、24.4×14.1×12.7	H311004	購入
5	天野裕夫	パベルガエル	2019年	50.0×75.0×75.0	H311005	購入
6	ロイヤル・コペンハーゲン／ デザイン：アーノルド・フロー	マーガレット・サーヴィス	1899-1922年	（トレイ）4.2×43.5×24.4、（ポット）11.3×19.0×9.2、（クリーマー）3.9×10.7×4.5、（シュガー）6.0×15.3×8.0、（カップ）4.1×11.1×9.5、（ソーサー）1.7×12.9	H311006	購入
7	セーヴル／ デザイン：ジャック＝エミール・リュールマン	リュールマン カップ&ソーサー（2客）	2009年	（カップ）6.0×14.0、（ソーサー）1.7×18.0	H311007	購入
8	川端健太郎	女「スプーン」	2018年	181.0×25.0×54.4	H311008	寄贈*
9	加藤安吾郎	上絵金彩波濤雲鶴図花器	明治中期	24.2×22.1×22.1	H311009	寄贈
10	加藤景秋	岸志野茶盤	昭和30-40年代	9.5×13.5×13.6	H311010	寄贈
11	日根野作三	楽茶碗	1949頃	11.7×10.5×10.5	H311011	寄贈
12	天野裕夫	背美鯨	2013年	67.0×90.0×36.0	H311012	寄贈
13	小出ナオキ	cloud (theater)	2011年	130.0×96.0×56.0	H311013	寄贈
14	ルース・ダックワース	花入	1960年代・1970年代前半	22.0×18.1×15.0	H311014	寄贈

## 2019年度収蔵図書

		一般図書	図録	雑誌（定期刊行物・年報等）	計
2019年度	寄贈	68	233	143	444
	購入	32	2	62	94

## 入館者数一覧

### ●2019年度入館者数

展覧会名	個人		団体		小中高	免除招待	計	開館日数
	大学	一般	大学	一般				
企画展	161	6,384	39	651	531	4,860	12,626	162
コレクション展	134	10,173	0	287	309	1,447	12,350	253
特別展								
計	295	16,557	39	938	840	6,307	24,976	

### ●企画展別の入館者数

※（ ）は有料入館者数

展覧会	会期	入館者数
華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化	2019.8.10～11.4	5,339人 (2,732人)
小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ	2019.12.21～2020.2.16	6,210人 (3,923人)
記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーソ	2020.2.27～4.3	1,124人 (600人)

## 教育・普及活動

### 1 講演会・スライドレクチャー 等

#### ■座談会「熊倉順吉と多治見市陶磁器意匠研究所」

出演者：中島晴美（陶芸家・陶磁器意匠研究所 所長）  
川上智子（陶芸家・ギャラリーヴォイス エグゼクティブディレクター）  
高橋秀治（岐阜県現代陶芸美術館 館長）  
日 時：2019年7月20日（土）14:00～15:30  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム  
参加者：81名

#### ■講演会+実演会「大倉陶園の技法の変遷」

講 師：高瀬進行（株式会社大倉陶園）  
実 演：木村千尋（株式会社大倉陶園）  
日 時：2019年8月24日（土）14:00～16:00  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム  
参加者：65名

#### ■講演会「富士屋ホテルと大倉陶園」

講 師：北村雅之（富士屋ホテル総料理長）  
日 時：2019年9月15日（日）14:00～15:30  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム  
参加者：41名

#### ■奈良ホテル 特別鑑賞バスツアー

日 時：2019年10月20日（日）  
参加者：41名

#### ■喫茶・解説「大倉陶園のうつわで楽しむティータイム」

解 説：吉井加奈美（株式会社大倉陶園）  
日 時：2019年11月2日（土）①11:00～12:00 ②14:00～15:00  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム  
参加者：48名

#### ■講演会「雪岱ファンとしての私」

講 師：山下裕二（明治学院大学教授）  
日 時：2019年12月21日（土）14:00～15:30  
会 場：セラミックパーク MINO イベントホール  
参加者：83名

#### ■対 談「装幀と文学の間に」

講 師：間村俊一（装幀家、俳人）  
堀江敏幸（作家、フランス文学者）  
日 時：2020年1月4日（土）14:00～15:30  
会 場：セラミックパーク MINO イベントホール  
参加者：107名

#### ■講演会「父 ニーノ・カルーソを語る」

講 師：アンドレア・カルーソ（彫刻家）  
日 時：2020年2月29日（土）14:00～15:30  
会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム  
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## ■スペシャルジャズコンサート「野々田万照 Pax Romana」

演奏者：野々田万照（サクソ奏者）ほか

日 時：2020年3月21日（土）14:00～15:00

会 場：セラミックパーク MINO イベントホール

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## 2 ワークショップ

### ■季節のワークショップ

講 師：セラミックパーク MINO 作陶館スタッフ・当館教育普及担当

会 場：セラミックパーク MINO 作陶館

期日	内容	参加者
2019/ 4/ 6（土）	こいのぼりをつくろう	16
2019/ 7/ 6（土）	土の風鈴をつくろう	24
2019/ 9/14（土）	おじいちゃん・おばあちゃんをつくろう	7
2019/ 2/ 9（日）	いろんな土で練り込みのお碗	15
年間合計		62



### ■知るワークショップ

期日	内容	参加者
2019/ 9/28（土）	連続ワークショップ 土にふれる・土をきる 第1回「掘る・練る」 講師：日置哲也（陶芸家・カネ利陶料有限会社代表取締役）	19
2019/10/26（土）*	連続ワークショップ 土にふれる・土をきる 第2回「練る・つくる」 講師：日置哲也（陶芸家・カネ利陶料有限会社代表取締役）	18
2019/10/26（土）	連続ワークショップ 土にふれる・土をきる 第3回「焼く」 講師：日置哲也（陶芸家・カネ利陶料有限会社代表取締役）	25
2020/ 3/ 7（土）	「鑄込む+型：かたちをつくる」（金工編） 講師：田中祐江（鑄金作家）	※中止
2020/ 3/20（金・祝）	「鑄込む+型：かたちをつくる」（陶芸編） 講師：山浦陽介（陶磁器作家）	※中止
年間合計		62

\* 台風のため日程を変更して開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止



### ■大地のこどもたち2020展 プレ・ワークショップ「いまの私の心の形」

講 師：原山健一（陶芸家・奈良教育大学准教授）

奈良教育大学工芸研究室

日 時：2019年10月6日（日）・11月10日（日）全2回 各回10:00～12:00

会 場：セラミックパーク MINO 作陶館

参加者：11名



### ■ワークショップ「浮世絵版画の重ね摺り体験」（中山道広重美術館協力）

日 時：2020年1月13日（月・祝）、2月2日（日）①10:30～12:00 ②13:30～15:00

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 エントランス横

参加者：216名（1月13日 105名、2月2日 111名）



### ■MoMCA の小さな図工室

MoMCA の小さな図工室として、誰でも、気軽に、短時間で、簡単に表現を体験できるワークショップを開催した。

講 師：当館教育普及担当

2019年度の実施回数：13回

参加者合計：137名

主な内容

- ・ 展示会の思い出を葉にして持ち帰ろう
- ・ こどもの日スペシャル～色とりどりのこいのぼりをつくろう
- ・ オープン陶土でオリジナルメダルをつくろう



- ・展覧会のお気に入り作品の色合いを生かしてプラバンメダルをつくろう！
- ・色とりどりの飾り袋・レターセットをつくろう！
- ・展覧会の表現をもとに、石膏でタイルをつくろう

#### ■出張 MoMCA の小さな図工室

館外の施設へ出張して「MoMCA の小さな図工室」を開催した。

講師：当館教育普及担当

2019年度の実施回数：9回

参加者合計：644名

主な出張先

- ・土岐プレミアムアウトレット
- ・ぎふ美術展 会場
- ・多治見市図書館

#### ■こども見学デー「びじゅつかんのおしごと探検ツアー」

講師：当館教育普及担当

日時：2019年8月18日（日）10:30～15:00

会場：岐阜県現代陶芸美術館

参加者：3名



## 3 鑑賞会

#### ■MoMCA やわらかアート・ツアー

「MoMCA やわらかアート・ツアー」として、作品を様々な見方で楽しむことを目的に、参加者同士で感じたことを語り合いながら作品を鑑賞するツアーを開催した。

期日	内容	参加者
2019/ 5/ 5（日）	コレクション展「近現代の美濃陶芸」	3
2019/ 9/16（月）	コレクション展「やきもののひかり」	5
2019/10/14（月）	コレクション展「やきもののひかり」	3
2020/ 1/12（日）	コレクション展「題名のない展覧会」	8
2020/ 3/22（日）	コレクション展「題名のない展覧会」	※中止
年間合計		19

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止



#### ■鑑賞学習交流会・先生と先生のためごのための美術鑑賞会

教員や教育を学ぶ学生をはじめとした「鑑賞学習」に関心のある方達の学び合う場として、当館展覧会をテーマとした鑑賞プログラムの体験を行った。年度の途中で「先生のためごのための美術鑑賞会」と名称を変えた。

期日	内容	参加者
2019/ 5/11（土）	コレクション展「近現代の美濃陶芸」	1
2019/ 6/29（土）	コレクション展「受贈記念 熊倉順吉展」	4
2019/ 9/ 7（土）	コレクション展「やきもののひかり」	1
2019/10/ 5（土）	企画展「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」	2
2020/ 2/ 1（土）	企画展「小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ」	9
2020/ 3/14（土）	企画展「記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーン」	※中止
年間合計		17

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## 4 ギャラリートーク

#### ■学芸員による展示解説

2019年度の実施回数：17回

参加者合計：214名

## ■教育普及担当によるおもてなしトーク

2019年度の実施回数：8回

参加者合計：32名

## ■団体鑑賞による解説

期日	展覧会名	活用団体名 等	参加者
2019/ 4/12 (金)	「近現代の美濃陶芸」	華僑華人会	17
2019/ 4/23 (火)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	ゆっくり旅行	45
2019/ 6/ 5 (水)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	小牧市立北里小学校 PTA	33
2019/ 6/ 7 (金)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	海津市水墨画サークル	15
2019/ 6/15 (土)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	アジア ゲット アウェイ	26
2019/ 7/ 6 (土)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	岐阜県美術館サポーター	16
2019/ 7/18 (木)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	岐阜県文化財保護協会	30
2019/ 7/21 (日)	「近現代の美濃陶芸」・「受贈記念 熊倉順吉展」	四日市文化会	25
2019/ 8/20 (火)	「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」・コレクション展	岐阜県都市教育長会	26
2019/ 9/29 (日)	「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」・コレクション展	個人の美術同好会	31
2019/10/12 (土)	「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」・コレクション展	放送大学愛知学習センター	45
2019/10/19 (土)	「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」・コレクション展	(株) 大倉陶園陶芸部	20
2019/11/ 1 (金)	コレクション展	企業組合 針谷建築事務所	24
2019/11/ 2 (土)	コレクション展	関西学院大学 建築士プログラム	41
2020/ 2/15 (土)	「小村雪岱スタイル」・コレクション展	県立多治見工業高校専攻科	15
年間合計			395

## 5 学校との連携

### ■団体鑑賞

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/ 5/ 9 (木)	作品鑑賞	県立多治見工業高等学校 専攻科	22
2019/ 6/15 (土)	作品鑑賞・バックヤードツアー	多治見市教育委員会 土曜学習講座	130
2019/ 7/20 (土)	作品鑑賞	県立吉城高等学校 県立飛騨神岡高等学校	24
2019/10/ 3 (木)	作品鑑賞	県立多治見工業高等学校 専攻科	17
2019/10/30 (水)	作品鑑賞	中津川市立第二中学校 1年生	158
2019/ 2/14 (金)	作品鑑賞	多治見市教育委員会 適応指導学級	14
年間合計			365

### ■教職員研修会

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/ 8/20 (火)	作陶体験・ギャラリーツアー	土岐市教育研究会 図画工作美術科部会	8
2019/10/25 (金)	センター研修「美術館活用講座」	県総合教育センター	10
2019/12/24 (火)	職員研修「鑑賞学習と美術館活用について」	濃南小学校	12
年間合計			30

## ■職場体験学習・インターンシップ

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/10/24 (木)	職場体験学習 (2日間)	多治見市立北陵中学校 2 年生	4
2019/10/31 (木)	職場体験学習 (2日間)	瑞浪市立瑞浪北中学校 2 年生	2
2019/10/31 (木)	職場体験学習 (2日間)	多治見市立南ヶ丘中学校 2 年生	2
2019/11/21 (木)	職場体験学習 (2日間)	多治見市立多治見中学校 2 年生	4
2020/ 2/ 4 (火)	インターンシップ (3日間)	県立土岐商業高等学校 1 年生	4
年間合計			16

## ■実践相談 (授業づくりの検討・アドバイス)

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/ 4/25 (木)	やきものの授業づくりの相談	中津川市立苗木中学校	1
2019/ 5/16 (木)	図画工作の授業づくりの相談	御嵩町立伏見小学校	3
2019/ 5/22 (水)	図画工作の授業づくりの相談	恵那市立三郷小学校	1
2019/ 5/30 (木)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立笠原小学校	3
2019/ 5/31 (金)	鑑賞の授業づくりの相談	県立可児工業高等学校	1
2019/ 6/ 5 (水)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立滝呂小学校	3
2019/ 6/ 6 (木)	出張授業の授業内容、活動内容の打合せ	県立各務野高等学校	1
2019/ 6/24 (月)	日本美術の鑑賞授業について	県立可児工業高等学校	1
2019/ 7/ 2 (火)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立脇の島小学校	4
2019/ 7/ 5 (金)	粘土表現における実践相談	多治見市立北栄小学校	2
2019/ 7/26 (木)	やきものの授業づくりの相談	多治見市立共栄小学校	6
2019/ 7/31 (木)	やきものの授業づくりの相談	可児市立蘇南中学校	2
2019/ 7/31 (金)	鑑賞の授業づくりの相談	土岐市立泉中学校	1
2019/ 8/ 2 (金)	鑑賞学習の実践相談	中津川市立付知南小学校	2
2019/ 8/21 (水)	表現指導の実践相談	恵那市立武並小学校	3
2019/ 9/10 (火)	鑑賞学習の授業づくりの相談	瑞浪市立陶小学校	5
2019/ 9/25 (水)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立小泉小学校	10
2019/ 9/26 (木)	図画工作の授業づくりの相談	御嵩町立御嵩小学校	2
2019/ 9/27 (金)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立南姫小学校	3
2019/10/ 8 (火)	土と版画展での研修内容検討	多治見市立幼稚園・保育園	2
2019/10/10 (木)	図画工作の授業づくりの相談	多治見市立南姫小学校	1
2019/11/21 (木)	粘土表現「小泉ジュラシックパーク」実践相談	多治見市立小泉小学校	4
2019/ 1/17 (金)	鑑賞学習の授業づくりの相談	美濃加茂市立山手小学校	3
年間合計			64

## ■出前講座・研究会の指導助言

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/ 7/ 5 (金)	造形遊び 部内研究会	多治見市立精華小学校	2
2019/10/30 (水)	指導・講話 「瑞浪市展作品をもとにした幼児の表現の見方・読み方」	瑞浪市幼稚園	15
2019/10/31 (木)	指導・講話「幼児の表現の見方・読み方」	東濃地区図画工作・美術教育研究協議会	78
2019/11/ 8 (金)	絵画授業 部内研究会	多治見市立精華小学校	2
2019/11/11 (月)	美術科部内研での指導	恵那市立恵那東中学校	1
2020/ 1/30 (木)	第56回土と版画展 研究会での指導・講演	多治見市幼稚園・保育園、土と版画研究会	120
年間合計			218



## ■出張授業

期日	実施内容	活用団体 等	参加者
2019/ 5/ 9 (木)	器をつくる手順を考えよう	中津川市立苗木中学校 3 年	60
2019/ 5/ 9 (木)	自然物の平面構成	中津川市立苗木中学校 1 年	31
2019/ 5/10 (金)	器をつくる手順を考えよう	中津川市立落合中学校 3 年	34
2019/ 5/29 (水)	絵「風景」鑑賞と表現	御嵩町立伏見小学校 6 年	39
2019/ 5/29 (水)	造形あそび「いろいろスティックであそぼう！」	御嵩町立伏見小学校 2 年	27
2019/ 5/29 (水)	絵「ふしぎな花」を描こう	御嵩町立伏見小学校 4 年	38
2019/ 6/27 (木)	鑑賞授業「アートカードで似たところを見つけよう」	恵那市立三郷小学校 2 年 恵那市教育研究会	22
2019/ 6/28 (金)	粘土表現「○○の塔に登ったら…」	多治見市立滝呂小学校 5 年 2 組	39
2019/ 7/ 2 (火)	粘土表現「○○の塔に登ったら…」	多治見市立滝呂小学校 5 年 1 組	39
2019/ 7/ 3 (水)	粘土表現「○○の塔に登ったら…」	多治見市立滝呂小学校 5 年 3 組	39
2019/ 7/ 4 (木)	鑑賞「水の流れるように」	多治見市立笠原小学校 6 年	45
2019/ 7/10 (水)	粘土表現「水の流れるように」	多治見市立笠原小学校 6 年 2 組	22
2019/ 7/11 (木)	粘土表現「水の流れるように」	多治見市立笠原小学校 6 年 1 組	23
2019/ 7/12 (金)	粘土表現「○○に変身するお面をつくろう」	多治見市立脇之島小学校 3 年	38
2019/ 7/12 (金)	鑑賞学習「縄文土器と私たちのつくる土器」	多治見市立脇之島小学校 6 年	39
2019/ 7/17 (水)	粘土表現「お気に入りのランプシェード」	多治見市立北栄小学校 5 年	73
2019/ 7/18 (木)	粘土表現「私たちの令和土器をつくろう」	多治見市立脇之島小学校 6 年	39
2019/ 8/30 (金)	初めての美術鑑賞	中津川市立付知南小学校 5 年	20
2019/ 8/30 (金)	初めての美術鑑賞	中津川市立付知南小学校 6 年	23
2019/ 9/ 4 (水)	造形遊び・表現遊びにおける保育者の視点	県立各務野高等学校 1 年	7
2019/ 9/ 5 (木)	粘土表現「ランプシェードをつくろう」	多治見市立共栄小学校 6 年	32
2019/ 9/ 6 (金)	粘土表現「ランプシェードをつくろう」	多治見市立共栄小学校 6 年	31
2019/ 9/10 (火)	鑑賞学習「抽象彫刻をみよう」	可児市立蘇南中学校 3 年	78
2019/ 9/26 (木)	粘土表現「自分を変身させるお面をつくろう」	多治見市立共栄小学校 3 年	50
2019/10/ 3 (木)	鑑賞学習「仲間の作品について話をしよう」	瑞浪市立陶小学校 4 年・5 年・6 年	47
2019/10/ 4 (金)	粘土表現「きょうりゅう・おさかなをつくろう」	多治見市立小泉小学校特別支援学級	3
2019/10/ 7 (月)	粘土表現「鬼瓦をつくる」	多治見市立小泉小学校 5 年	66
2019/10/ 9 (水)	絵画表現「私の大切なランドセル」	多治見市立南姫小学校 6 年	22
2019/10/10 (木)	粘土表現「鬼瓦をつくる」	多治見市立小泉小学校 5 年	67
2019/10/16 (水)	絵画表現「私の大切なランドセル」	多治見市立南姫小学校 6 年	22
2019/10/28 (月)	粘土表現「小泉令和土器をつくろう」	多治見市立小泉小学校 6 年	38
2019/10/29 (火)	版画表現「版画にふさわしい原画をつくろう」	恵那市立武並小学校 4 年・5 年・6 年	88
2019/11/ 1 (金)	粘土表現「小泉令和土器をつくろう」	多治見市立小泉小学校 6 年	38
2019/11/ 5 (火)	絵画表現「物語の絵をかこう」	多治見市立南姫小学校 3 年	30
2019/11/ 6 (水)	鑑賞学習「はじめての美術鑑賞」	御嵩町立御嵩小学校 3 年	33
2019/11/ 7 (木)	粘土表現「新種発見！小泉水族館をつくろう」	多治見市立小泉小学校 2 年	62
2019/11/ 7 (木)	総合的な学習「多治見とやきもの」	多治見市立南ヶ丘中学校 1 年	97
2019/11/ 8 (金)	粘土表現「新種発見！小泉水族館をつくろう」	多治見市立小泉小学校 2 年	62
2019/11/15 (金)	粘土表現「鬼瓦・土器をつくろう」	多治見市立小泉小学校特別支援学級	3
2019/11/18 (月)	粘土表現「○○を守るこま犬をつくろう」	御嵩町立御嵩小学校 3 年	66
2019/11/19 (火)	粘土表現「○○を守るこま犬をつくろう」	御嵩町立御嵩小学校 3 年	33
2019/11/20 (水)	粘土表現「小泉令和土器をつくろう！」	多治見市立小泉小学校 6 年	38
2019/12/ 2 (月)	粘土表現「この塔に登ったら…」	多治見市立脇之島小学校 5 年	33
2019/12/ 3 (火)	粘土表現「この塔に登ったら…」	多治見市立脇之島小学校 5 年	33
2019/12/ 5 (木)	粘土表現「願いをかなえるこま犬をつくろう！」	多治見市立脇之島小学校 4 年	31



2019/12/ 9 (月)	版画表現「火の鳥を表そう！」	多治見市立南姫小学校 3 年	30
2019/12/10 (火)	粘土表現「共栄新発見水族館をつくろう！」	多治見市立共栄小学校 2 年	29
2019/12/12 (木)	粘土表現「共栄新発見水族館をつくろう！」	多治見市立共栄小学校 2 年	28
2019/12/13 (金)	粘土表現「脇之島新発見水族館をつくろう！」	多治見市立脇之島小学校 2 年	35
2019/12/16 (月)	粘土表現「脇之島ジュラシックパークをつくろう！」	多治見市立脇之島小学校 1 年	31
2019/12/17 (火)	粘土表現「共栄ジュラシックパークをつくろう！」	多治見市立共栄小学校 1 年	23
2019/12/19 (木)	粘土表現「共栄ジュラシックパークをつくろう！」	多治見市立共栄小学校 1 年	23
2019/12/20 (金)	粘土表現「小泉ジュラシックパークをつくろう！」	多治見市立小泉小学校 1 年	63
2019/12/23 (月)	粘土表現「小泉ジュラシックパークをつくろう！」	多治見市立小泉小学校 1 年	63
2020/ 1/14 (火)	版画表現「楽しく運動するわたしを表そう！」	多治見市立小泉小学校 3 年	100
2020/ 1/16 (木)	版画表現「新発見のお魚を作り出そう！」	多治見市立脇之島小学校 2 年	35
2020/ 1/16 (木)	版画表現「ペア遊びをする私」	多治見市立脇之島小学校 6 年	39
2020/ 2/ 7 (金)	鑑賞学習「現代陶芸美術館の作品でお話ししよう！」	美濃加茂市立山手小学校 3 年	95
年間合計			2556

## ■学校美術館

美術館活動を館外へと広げていくことを目的に、当館所蔵作品を県内小中学校に展示し、児童・生徒及び地域のみなさんに身近で鑑賞いただく「学校美術館」を開催した。

開催日：2019年11月26日（火）～28日（木）

会 場：土岐市立濃南中学校

対 象：土岐市立濃南中学校 生徒及び職員

土岐市立濃南小学校 児童及び職員

高校地域関係者

参加者：162名

展示作品：ワウター・ダム《イエロー・シェイプ》2000年

清水卯一《蓬菜磁堆線壺》1982-83年

アンガス・サティ《Cup and Stand》1988年

## ■博物館実習

ねらい

- ・学芸員資格取得を目指す学生に対して、実体験や実技を通して、学芸員として必要とされる知識・技術等の基礎・基本を習得する。
- ・館での実務実習等を通じて美術館の仕事や役割に関する理解を深める。
- ・大学内での実習で学んだ内容を美術館の現場で実際に経験することで、美術館の理念や設置目的、業務の流れ等に対する理解を深めると同時に、収蔵作品や資料の取り扱いや教育普及活動、来館者対応等の実務の一端を担うことにより、学芸員としての責任感や社会意識を身に付け、美術館で働く心構えを涵養する。

実施内容

- ・美術館の役割
- ・展示室等の施設と機能
- ・作品の収集
- ・作品の保存・管理
- ・作品情報の管理
- ・展覧会の企画・準備
- ・教育普及活動
- ・資料の管理・整理
- ・陶芸作品の取扱実習 等

実施期間：2019年8月20日（火）～8月25日（日）

実習参加大学

- ・京都造形芸術大学
- ・愛知県立芸術大学
- ・同志社女子大学
- ・上智大学
- ・中部大学
- (5校 6名)

## 6 教育普及を目的とした展覧会開催に向けて

### ■「大地のこどもたち2020」展 開催委員会

開催委員

所属・役職	氏名	備考
瑞浪市立釜戸中学校 校長	間宮 弘一	岐阜県中学校美術教育研究会 会長
瑞浪市立土岐小学校 教頭	加納 礼爾	旧当館教育普及担当職員・瑞浪市担当
中津川市立第一中学校 教頭	安藤 善和	旧当館教育普及担当職員・中津川市担当
多治見市立池田小学校 教諭	澤田 恵	多治見市担当
土岐市立泉中学校 教諭	小池 智明	土岐市担当
恵那市立恵那西中学校 教諭	土屋 孝政	恵那市担当
中濃特別支援学校 講師	大脇 直人	特別支援学校担当
可茂特別支援学校 講師	高井 俊輔	特別支援学校担当
東濃特別支援学校 講師	中林万里子	特別支援学校担当
県民文化局 文化伝承課 教育文化係 主査	酒井 真美	オブザーバー
現代陶芸美術館 館長	高橋 秀治	
現代陶芸美術館 副館長兼総務部長	原 正憲	
現代陶芸美術館 副館長兼学芸部長	谷口 輝己	
現代陶芸美術館 学芸部 課長補佐	佐々木和哉	
現代陶芸美術館 学芸部 主事	林 いづみ	

### ■第2回「大地のこどもたち2020」展 開催委員会

日 時：2019年6月21日（金）14：30～16：30

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

会議の内容：展覧会募集要項、展覧会準備、審査委員長の選出 等

### ■第3回「大地のこどもたち2020」展 開催委員会

日 時：2020年3月19日（木）

会 場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

会議の内容：展覧会開催要項の一部変更、関連催事の検討、展覧会準備、奈良教育大学附属中学校との交流展示 等

## 7 ボランティアの活動

■登録者数：12名

■活動内容：展示ガイド（子ども対象）、図書登録作業、印刷物発送作業、  
ワークショップ等の補助  
展覧会・当館（施設含む）・陶芸に関する研修

## 8 友の会との連携

### ■「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」展 特別鑑賞会

日 時：2019年8月10日（土）

参加者：4人

### ■「華めく洋食器 大倉陶園100年の歴史と文化」展 奈良ホテル特別鑑賞バスツアー

日 時：2019年11月2日（土）

参加者：46人

### ■「小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ」展 特別鑑賞会

日 時：2019元年12月22日（日）

参加者：6人

## 9 教育普及関連印刷物



MoMCA チラシ (2019 春・初夏)



MoMCA チラシ (2019-2020)



「土にふれる 土を知る」ワークショップ報告



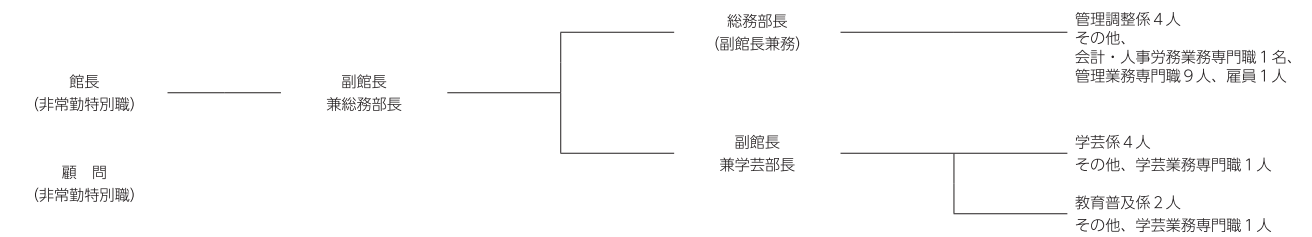
岐阜県現代陶芸美術館 活用ガイド



MoMCAへようこそ! ガイド (こども向けリーフレット)

# 館の概要

## 組織及び構成



顧問 榎本徹  
館長 高橋秀治  
副館長兼総務部長 原正憲  
副館長兼学芸部長 谷口輝己

総務部 管理調整係 係長 安田智子 課長補佐 肥田耕作 主任 兼松理絵 主事 中島和也  
会計・人事労務業務専門職 本田和代  
管理業務専門職 飯村和可奈 柴山香織 吉田可奈 三橋恵 松本侑子 佐藤典子  
石川朱理 前田絢子 大森由貴奈  
第一種雇員 井口ゆき  
学芸部 学芸係 課長補佐 岡田潔 主査 花井素子 主査 守屋靖裕 主任 山口敦子  
学芸業務専門職 水野利香  
教育普及係 課長補佐 佐々木和哉 主事 林いづみ  
学芸業務専門職 波多野百枝

## 岐阜県現代陶芸美術館協議会委員

(2019年6月1日～2021年5月31日)

安藤貴久子	アンファッションカレッジ学校長
加藤委	陶芸作家
河口一	岐阜県陶磁器工業協同組合連合会理事長
佐倉一徳	NHK 岐阜放送局局長
長谷川潤子	陶芸作家
林恭助	(公社) 美濃陶芸協会会長
古川雅典	多治見市長
山田伝夫	中日新聞社岐阜支社長
高橋和子	公募 (FM 多治見パーソナリティ)
安藤雅子	三蔵興産株式会社代表取締役社長 (安藤積産合資会社代表社員)
神崎かず子	愛知県陶磁美術館副館長
田代久美子	(公財) 伊藤青少年育成奨学会常務理事
樋口正光	(公財) セラミックパーク美濃事務局長
間宮弘一	東濃地区図工美術教育研究協議会長 (瑞浪市立明世小学校学校長)
佐々木千裕	多治見市 PTA 連合会副会長兼家庭教育委員長

## 岐阜県現代陶芸美術館美術品等収集委員会委員

石崎泰之	山口県立萩美術館・浦上記念館副館長
伊藤嘉章	愛知県陶磁美術館総長、町田市立博物館館長
外館和子	多摩美術大学教授・美術評論家
橋本麻里	ライター・エディター、公益財団法人永青文庫副館長
矢橋龍宜	矢橋ホールディングス(株)代表取締役社長

## 活動方針

- ・陶芸の現代をテーマとして、国内外にこだわらず、世界各地の近現代の陶芸作品を収集し、さまざまな展覧会を開催する。
- ・陶磁器を通じた人的ネットワークの構築や、地域との連携なども視野に入れた活動も展開する。
- ・多様な体験や情報を通じて、楽しく陶芸に接することができる美術館活動を目指す。

## 活動内容

### ①収集活動

- ・陶芸の現代をテーマとして、収集対象を国内外、近現代（19世紀以降）に絞る。
- ・世界の個人作家の陶芸作品を収集する。
- ・これまでの美術館の収集対象となりにくかった、実用陶磁器などを再評価し、収集する。
- ・地域の窯業振興に資するという視点から、産業陶磁器（モダンデザインの系譜としての産業陶磁器や名窯などの陶磁器）も収集する。

### ②展示活動

- ・ギャラリーⅠでは企画展を、ギャラリーⅡにおいては収蔵品によるコレクション展を開催する。

### ③教育普及活動

- ・陶磁器文化に関して所蔵作品等の情報を来館者に提供するため、所蔵品作品カードの作成と配布、オリジナルソフトによる映像資料の公開などを行っている。平成24年度からはホームページで、所蔵品検索システムを運用している。
- ・ギャラリートーク、ワークショップなど、様々なプログラムを行っている。これによって、地域の学習意欲に応え、陶芸に関わる幅広い知識の普及を目指している。それと並行して、地域や学校との連携をはかって、出張事業や出前講座、そして2019年度（令和元年度）からは学校美術館を開催している。
- ・2015年度（平成27年度）から、陶芸を取り巻く芸術やデザインも含めた広い視点で、講演会、ワークショップなどを行う「魅力発信事業」も展開している。

施設概要

施設	名称	面積（㎡）	床材	壁材	天井高（mm）
	展示ホール	2,236.71	合成樹脂系塗装	打放し PC 板	9,000／4,500
	国際会議場	419.62	フローリング（ナラ）	ホワイトオーク	4,800
	イベントホール	167.73	タフテッドカーペット	ホワイトオーク	3,600
	小会議場	84.15	タフテッドカーペット	AEP 塗装	3,600
	作陶館	239.09	タイル	AEP 塗装	5,600
	茶室小間	12.01	畳	土壁	1,970
	茶室広間	32.8	畳	和紙貼り	2,700
	展示室 1	128.28	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	4,100
	展示室 2	34.5	フローリング（ナラ）	透明ガラス	3,000
	展示室 3	76.73	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	3,600
	展示室 4	34.56	フローリング（ナラ）	透明ガラス	3,000
	展示室 5	180	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	4,100
	展示室 6	34.56	フローリング（ナラ）	透明ガラス	3,000
	展示室 7	83.27	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	3,600
	展示室 8	34.56	フローリング（ナラ）	透明ガラス	3,000
	展示室 9	128.82	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	4,100
	展示室10	25.92	フローリング（ナラ）	透明ガラス	3,000
	展示室11	115.83	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	4,100
	展示室 A	142.58	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	3,025／9,000／4,800
	展示室 B	109.55	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	4,200
	展示室 C	66.82	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	2,700
	展示室 D	122.43	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	6,300／11,715
	収蔵庫 A	403.27	フローリング（ナラ）	AEP 塗装	3,600／6,000
	収蔵庫 B	96.94	フローリング（ナラ）	県内産杉板素地	3,000
建築	所在地	岐阜県多治見市東町 4 丁目 2 番地 5			
	設計監理	岐阜県基盤整備部公共建築課 株式会社磯崎新アトリエ・熊谷建築設計室 設計共同企業体			
	建築	東急・鴻池・岐建特定建設工事共同企業体			
	電気	松本・ミリオン特定建設工事共同企業体			
	機械	日比谷・安田・ダイワ特定工事共同企業体			
	総事業費	約130億円			
	敷地面積	173,132.55㎡			
	建築面積	7,954.65㎡			
	延べ床面積	14,459.23㎡			
	階数	本館棟 地上 3 階、地下 1 階 ロジア棟（茶室） 1 階 作陶館 1 階 展望台 2 階			
	構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨コンクリート造			
	工事期間	平成10年10月～平成14年 7 月			
	駐車場	一般	312台		
		大型バス	3 台		
		身障者優先駐車スペース	4 台		
設備	<電気設備>				
	電気受容契約	受電電圧	6.6KV		
	契約種別	業務用電力	500KW		
	深夜電力	氷蓄熱ヒートポンプチャラー	6KV200KW		
		深夜動力	210V75KVA		
	変圧器	1 Φ300KVA	3 台		
		1 Φ50KVA	1 台		
		3 Φ500KVA	2 台		
		3 Φ75KVA	1 台		
	進相用電力コンデンサー		6KV 424KVar 4 台		
	避雷器	8.4KV 2.5KA	3 台		
	非常用自家発電装置	3 Φ3W220V450KVA			
	直流電源装置	用途	非常照明		
		容量	300Ah（54セル）		
		出力電圧	108V		
	太陽光発電装置	連係する電力系統 低圧一般配電線	1 Φ3W200/100V		
		設備容量 太陽電池	6.96KW 相当		
		インバーター	8.8KW 相当		
	<空調設備>				
	氷蓄熱ヒートポンプスクリーチャラー				
	製氷能力		1100USRT×10h		
	暖房能力		410.46KW		
	吸収式冷温水機	冷凍能力	422KW		
		暖房能力	556KW		
	空調調和機	エアエンドリングユニット	28台		
		ファンコイルユニット	49台		
		送・排風機	117台		
		排煙設備	4 台		
		電気加湿器	35台		
	<衛生設備>				
	給水設備	受水槽	22.5t（2 槽）		
		加圧給水ポンプ	65A×500l/mim×45m×5.5KW		
		排水設備	公共下水道		

<消火設備>		
屋内消火ポンプ		150A×2200l/min×86m×55KW
消火水槽		25t
閉鎖型スプリンクラーヘッド		483個
予作動型スプリンクラーヘッド		649個
N2ポンプ		49本
消火器（ABC 粉）		78本
<昇降機>		
EV1	油圧式	15人乗
EV2	油圧式	11人乗
EV3	油圧式	15人乗
EV4	油圧式	4 人乗り
EV5	油圧式	荷物用（3,300kg）
ES1		5.5KW×2
ES2		5.5KW×2
<防犯設備>		
ITV 監視装置（モニターカメラ）		46台
防犯センサー（遠隔機械警備システム）		98台
<池循環濾過装置>		
池延面積		2,206.9㎡
カスケード循環ポンプ		80A×750l/min×25m×5.5KW
池循環ポンプ		40A×240l/min×25m×2.2KW
池循環濾過ポンプ		80A×1,200l/min×50m×15KW
<雨水再利用設備>		
雨水再利用屋根面積		2,800㎡
雑用水槽		158t
雨水濾過装置処理能力		4.5t/h

## 施設の利用

- ア 観覧時間 午前10時から午後6時まで（ただし、入館は午後5時30分まで）
- イ 休 館 日 月曜日（ただし、月曜日が休日の場合はその翌平日）  
年末年始（12月29日～1月3日）  
＊施設工事による休館（2019年7月22日～8月9日、11月5日～12月20日）

- ウ 観覧料金 <コレクション展>  
一般330円（270円）、大学生220円（160円）、高校生以下無料、  
＊2019年10月1日から 一般340円（280円）  
（ ）は20名以上の団体の場合

<特別展>  
別に定める金額（特別展の観覧券でコレクション展も観覧できる）  
高校生以下無料

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費（指定難病）受給者証の交付を受けている方、  
およびその付き添いの方（1名まで）無料



岐阜県現代陶芸美術館 年報 第10号

---

2019

2022年3月発行

[編集・発行]

岐阜県現代陶芸美術館

岐阜県多治見市東町4-2-5

Annual Report Vol. 10 Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

---

2019

March, 2022

Edited and Published by

Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

4-2-5, Higashi-machi, Tajimi-City, Gifu



岐阜県現代陶芸美術館  
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu